



平成25年7月10日（水）
国土交通省関東地方整備局企画部

記者発表資料

H24年度優良工事等局長表彰について

関東地方整備局では、平成24年度に完成した工事、完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等について、平成24年度優良工事等表彰式を下記により執り行います。

記

1. 日 時 : 平成25年7月12日（金）14時00分から
1. 場 所 : さいたま新都心合同庁舎1号館 講堂
3. 表彰件数及び人数 :
 - (1) 優良工事関係（対象工事件数 1, 568件）
 - 優良工事 64件（57社） ※（ ）は、重複受賞を除いた社数
 - 優秀工事技術者 50名
 - 安全管理優良受注者 88社
 - (2) 優良業務関係（対象業務件数 1, 771件）
 - 優良業務 42件（30社） ※（ ）は、重複受賞を除いた社数
 - 優秀技術者 39名
4. 参 考 :
優良工事等の表彰開始年度、表彰回数、平成23年度表彰件数は下表のとおりです。

種 別	表彰開始年度	表彰回数（今回）	H23 表彰数
優良工事	昭和50年度	39 回目	48件
優秀工事技術者	平成元年度	25 回目	40名
安全管理優良受注者	平成13年度	13 回目	80社
優良業務	平成 3年度	23 回目	39件
優秀技術者	平成 3年度	23 回目	36名

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・埼玉県政記者クラブ・横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

■港湾空港関係除く

所 属 : 国土交通省関東地方整備局 企画部

氏 名 : 総括技術検査官 イシヅカ ヒロシ 石塚 廣史 イワムラ ヒロカズ 技術管理課課長補佐 岩村 浩一
電 話 : 048 (601) 3151 (内3117, 3315)

■港湾空港関係

所 属 : 国土交通省関東地方整備局 港湾空港部

氏 名 : 港湾整備・補償課課長補佐 ササキ トシアキ 佐々木 俊明 ヤマヤ ススム 港湾第一係長 山谷 将
電 話 : 045 (211) 7419 (内5771, 5735)

平成24年度優良工事等の表彰について

1. 目的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(安全管理優良受注者表彰)

安全管理優良受注者表彰は、安全管理に優れた受注者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

なお、昨年度まで表彰していた「安全管理優良請負者」について、「工事請負契約書」の改正により名称を変更したものです。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の52事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

3. 選定方針

(優良工事)

- ①当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②工事の難易や、創意工夫、安全対策への取り組み等が優れているもの。

(優秀工事技術者)

- ①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ②管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

(安全管理優良受注者)

- ①関東地方整備局発注の一般土木工事、アスファルト舗装工事及び港湾・空港土木工事において累計完成工事量が多く、無事故を継続しているもの。

(優良業務及び優秀技術者)

- ①当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的に斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ③技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめているもの。

4. 表彰される件数、人数（別紙1～3参照）

- (1) 優良工事 64件（57社）
- (2) 優秀工事技術者 50名
- (3) 安全管理優良受注者 88社

内訳は、アスファルト舗装工事の受注者： 4社

一般土木工事の受注者 : 78社

港湾・空港土木工事の受注者 : 6社

(4) 優良業務 42件(30社)

(5) 優秀技術者 39名

5. 工事、業務の概要及び表彰理由(資料1～2参照)

6. 表彰式

表彰式は、関東地方整備局長の他局内幹部が出席して、優良工事受賞の57社(重複受賞含む)と優秀工事技術者受賞の50名、安全管理優良受注者受賞の88社及び優良業務受賞の30社(重複受賞含む)と業務を担当した39名が出席し、局長から表彰状が授与されます。

なお、表彰式は「平成25年度工事成績優秀企業」認定式と合同開催です。

7. その他

優良工事、優秀工事技術者、安全管理等の工事で表彰された場合は、総合評価方式等において企業の技術力評価が優位になります。

また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合は、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

平成24年度 優良工事・優良技術者 【局長表彰】

	事務所	工事名	工種	業者名	優良技術者
					氏名
1	相武国道事務所	圏央道城山八王子トンネル(その3)工事	一般土木	大成建設株式会社 東京支店	-
2	霞ヶ浦河川事務所	H23一之目堤防災復旧工事	一般土木	株式会社吉田組 東京支店	森下 博之
3	霞ヶ浦河川事務所	H22高浜沖浚渫工事	河川しゅんせつ	五洋建設株式会社 東京土木支店	-
4	常総国道事務所	圏央道利根川橋上部工事	鋼橋上部	川田工業株式会社 東京本社	森田 哲司
5	東京国道事務所	高輪・三田共同溝工事	一般土木	株式会社奥村組 東京支店	川嶋 英介
6	相武国道事務所	さがみ縦貫川尻トンネル工事	一般土木	株式会社大林組 東京本店	大井 和憲
7	京浜河川事務所	H24大丸低水護岸工事	一般土木	新日本工業株式会社	小島 淳一
8	宇都宮国道事務所	4号氏家矢板バイパスさくら氏家改良舗装工事	一般土木	株式会社生駒組	後藤 達也
9	渡良瀬川河川事務所	H23久蔵口山腹工事	一般土木	中村土建株式会社	小野口 譲
10	利根川水系砂防事務所	H23遅沢川第五床固工工事	一般土木	渡辺建設株式会社	浅井 剣太
11	荒川上流河川事務所	H24越辺川管内維持管理工事	維持修繕	株式会社ケージーエム	-
12	大宮国道事務所	H23・24圏央道下在来高架橋(内回り)上部工事	鋼橋上部	古河産機システムズ株式会社 営業本部	近藤 進
13	利根川下流河川事務所	H23石出堤防護岸災害復旧工事	一般土木	岡田土建株式会社	-
14	利根川下流河川事務所	H24川尻第6排水樋管新設工事	一般土木	北野建設株式会社 東京本店	大久保 修次
15	江戸川河川事務所	H23岩野木地区堤防整備工事	一般土木	株式会社高橋芝園土木	渡邊 直也
16	千葉国道事務所	圏央道市原南地区改良その5工事	一般土木	古谷建設株式会社	山下 昌利
17	荒川下流河川事務所	H23岩淵水門ゲート設備改修工事	機械設備	株式会社IHIインフラ建設 関東支店	西岡 哲也
18	東京国道事務所	246号BP永田町歩道整備他工事	維持修繕	東亜道路工業株式会社 関東支社	尾後 陽輔
19	常陸河川国道事務所	小前河原地先災害復旧工事	一般土木	常陽建設株式会社	-
20	常陸河川国道事務所	下大野地先他災害復旧工事	一般土木	常陽建設株式会社	-
21	常陸河川国道事務所	久慈川下流出張所管内下流部災害補修工事	維持修繕	東康建設工業株式会社	安 一則
22	霞ヶ浦河川事務所	H23小高堤防災復旧工事	一般土木	株木建設株式会社 茨城本店	-
23	宇都宮国道事務所	堀込新田地区耐震補強工事	維持修繕	大協建設株式会社	柴田 匠
24	高崎河川国道事務所	安養寺改良舗装工事	一般土木	宮下工業株式会社	笹尾 章一
25	高崎河川国道事務所	H23原市交差点改良他工事	アスファルト舗装	大林道路株式会社 関東支店	川越 学
26	利根川水系砂防事務所	H24矢陸砂防堰堤改良工事	一般土木	沼田土建株式会社	小林 義隆
27	大宮国道事務所	H23国道4号戸井橋上部他工事	P C	株式会社安部日鋼工業 東京支店	-
28	江戸川河川事務所	H23上矢切地区堤防整備工事	一般土木	新日本工業株式会社	高橋 亮
29	首都国道事務所	高谷ICランプ改良その3工事	一般土木	古谷建設株式会社	川口 洋介
30	千葉国道事務所	市川大橋(山側)上部補修その1工事	維持修繕	横河工事株式会社	北田 竹雅
31	荒川下流河川事務所	領家五丁目堤防強化対策(H24)工事	一般土木	関口工業株式会社	柳原 利昭
32	相武国道事務所	さがみ縦貫葉山島地区改良(その4)工事	一般土木	馬淵建設株式会社 東京支店	中山 豊
33	相武国道事務所	H24 20号道路管理工事	維持修繕	日本ハイウェイサービス株式会社	-

平成24年度 優良工事・優良技術者 【局長表彰】

	事務所	工事名	工種	業者名	優良技術者
					氏名
34	川崎国道事務所	蒲田地区舗装(その2)工事	アスファルト舗装	大有建設株式会社 東京支店	加納 謙一
35	横浜国道事務所	さがみ縦貫上依知第2トンネル(その2)工事	一般土木	大成建設株式会社 横浜支店	安本 宣興
36	横浜国道事務所	平沢地区電線共同溝工事	アスファルト舗装	日本道路株式会社 東京支店	遠藤 秀和
37	横浜国道事務所	さがみ縦貫宮山第五高架橋工事	鋼橋上部	高田機工株式会社 東京本社	-
38	甲府河川国道事務所	H21中部横断田中川橋橋梁工事	一般土木	三井住友建設株式会社 東京土木支店	星田 真一
39	甲府河川国道事務所	H23塩ノ沢地区災害復旧護岸工事	一般土木	株式会社三枝組	竜沢 一也
40	富士川砂防事務所	黒川第四砂防堰堤工事	一般土木	岩田地崎建設株式会社 東京支店	吉田 宏
41	富士川砂防事務所	H24小武川第一砂防堰堤工事	一般土木	小林建設株式会社	花輪 清司
42	長野国道事務所	H22小諸横断地下道設置工事	一般土木	株式会社木下組	中井 秀一
43	長野国道事務所	中部横断自動車道 臼田IC改良1工事	一般土木	株式会社岡谷組	清澤 俊夫
44	利根川ダム統合管理事務所	H24蘆原ダム維持工事	維持修繕	萬屋建設株式会社	徳江 豊彦
45	利根川上流河川事務所	H23渡良瀬貯水池管理用設備整備工事	通信設備	日本無線株式会社	中本 進士
46	北首都国道事務所	圏央道五霞IC橋下部その9工事	一般土木	日鋪建設株式会社	真鍋 浩策
47	千葉国道事務所	圏央道大和田第1橋上部工事	鋼橋上部	JFEエンジニアリング株式会社	山田 光一
48	千葉国道事務所	市川大橋橋脚補強その4工事	維持修繕	オリエンタル白石株式会社 東京支店	斉藤 智大
49	相武国道事務所	16号八王子市川口川橋(その1)工事	一般土木	松尾建設株式会社 東京支店	松尾 真一
50	横浜国道事務所	さがみ縦貫相模原IC129号接続ランプ橋上部工事	一般土木	株式会社大本組 東京支店	柴丸 祐治
51	富士川砂防事務所	H23小武川崩壊地対策工事	法面処理	湯澤工業株式会社	葉袋 和久
52	長野国道事務所	塩嶺大橋下部2他工事	一般土木	興和工業株式会社	山本 秀樹
53	長野国道事務所	H23稲里西高架橋橋梁補修他工事	維持修繕	株式会社駒井ハルテック 東京本社	-
54	下館河川事務所	小貝川堤防(宮和田地先)災害復旧工事	一般土木	キムラ工業株式会社	-
55	ハッ場ダム工事事務所	H23大沢地区代替地他整備工事	一般土木	株式会社佐藤建設工業	安藤 克己
56	横浜営繕事務所	横須賀地方合同庁舎(仮称)電気設備工事	電気設備	株式会社中電工 東京本部	曾我 雄一郎
57	営繕部	横浜植防つくば圃場(仮称)建築工事	建 築	西松建設株式会社 関東建築支社	-
58	東京第一営繕事務所	埼玉県警察学校本館建築その他工事	建 築	岩田地崎建設株式会社 東京支店	佐藤 錠二
59	甲武営繕事務所	関東管区警察学校教場棟他建築その他工事	建 築	東急建設株式会社 東京支店	富永 晴朗
60	長野営繕事務所	前橋地家裁桐生支部(11)建築改修その他工事	建 築	小野里工業株式会社	阿久澤 昇
61	鹿島港湾・空港整備事務所	鹿島港外港地区外港航路復旧工事(その4)	港湾等しゅんせつ	東洋・株木特定建設工事共同企業体	鎌田 幸一
62	鹿島港湾・空港整備事務所	茨城港常陸那珂港区北ふ頭地区岸壁(-14m)復旧工事	港湾土木	五洋建設株式会社 東京土木支店	村上 秀樹
63	東京空港整備事務所	東京国際空港東旅客ターミナル地区南側エプロン舗装等工事	空港等舗装	日本道路株式会社 東京支店	坂森 孝充
64	京浜港湾事務所	横浜港臨港道路南本牧ふ頭本牧線(盛土部)護岸改良他工事	空港等土木	日本海工株式会社 東京支店	-

平成24年度 安全管理優良受注者表彰 1/3

(1)アスファルト舗装工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	中部土木(株)	愛知県名古屋市	11
2	大林道路(株)	東京都墨田区	5
3	北川ヒューテック(株)	石川県金沢市	4
4	川上建設(株)	栃木県鹿沼市	4

(2)一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	新日本工業(株)	東京都江東区	26
2	河本工業(株)	群馬県館林市	23
3	古谷建設(株)	千葉県山武郡横芝光町	14
4	(株)新井組	兵庫県西宮市	14
5	(株)岡谷組	長野県岡谷市	14
6	宮下工業(株)	群馬県前橋市	14
7	SMCシビルテクノス(株)	東京都新宿区	15
8	国土開発工業(株)	神奈川県厚木市	10
9	株木建設(株)	茨城県水戸市	8
10	伊田テクノス(株)	埼玉県東松山市	17
11	(株)高橋土建	埼玉県川越市	11
12	大木建設(株)	東京都江東区	11
13	若築建設(株)	東京都目黒区	6
14	岩崎工業(株)	群馬県太田市	15
15	日東エンジニアリング(株)	茨城県土浦市	9
16	小雀建設(株)	神奈川県横浜市	9
17	常陽建設(株)	茨城県取手市	11
18	馬淵建設(株)	神奈川県横浜市	7
19	田部井建設(株)	埼玉県熊谷市	12
20	岩澤建設(株)	栃木県足利市	9
21	(株)鹿熊組	長野県長野市	6
22	岩田地崎建設(株)	北海道札幌市	3
23	中村土建(株)	栃木県宇都宮市	9
24	植野興業(株)	山梨県甲州市	9
25	磯部建設(株)	栃木県日光市	12
26	大勝建設(株)	茨城県神栖市	11
27	(株)畔蒜工務店	千葉県山武郡横芝光町	6
28	昭和建設(株)	茨城県水戸市	10
29	(株)飯塚工業	山梨県笛吹市	10
30	岡田土建(株)	千葉県銚子市	7
31	菅原建設(株)	茨城県水戸市	9
32	池原工業(株)	群馬県吾妻郡東吾妻町	8
33	近藤工業(株)	山梨県南巨摩郡身延町	10
34	(株)エス・ケイ・ディ	神奈川県平塚市	5
35	東邦建設(株)	千葉県成田市	7

平成24年度 安全管理優良受注者表彰 2/3

(2)一般土木工事

36	新井土木(株)	茨城県常総市	10
37	亀井工業(株)	神奈川県茅ヶ崎市	6
38	(株)ナカノフドー建設	東京都千代田区	7
39	(株)佐藤組	栃木県大田原市	5
40	石井工業(株)	千葉県香取市	7
41	白幡興業(株)	千葉県館山市	4
42	進和建设(株)	千葉県市原市	3
43	(株)加藤建設	愛知県海部郡蟹江町	5
44	吉澤建設(株)	群馬県吾妻郡長野原町	5
45	木下建設(株)	長野県飯田市	4
46	(株)小藁建設	茨城県筑西市	7
47	三晃建設(株)	栃木県日光市	7
48	(株)中山組	北海道札幌市	4
49	東光建設(株)	群馬県吾妻郡長野原町	3
50	増子建設(株)	茨城県常陸大宮市	9
51	(株)松尾工務店	神奈川県横浜市	3
52	池田建設(株)	東京都千代田区	4
53	(株)八木沢興業	山梨県南巨摩郡身延町	7
54	瑞穂建設(株)	群馬県渋川市	4
55	松本建設(株)	富山県砺波市	3
56	(株)三枝組	山梨県甲府市	4
57	榎本建設(株)	栃木県日光市	8
58	島田建設工業(株)	埼玉県川口市	5
59	古久根建設(株)	東京都文京区	5
60	(株)北光	栃木県日光市	3
61	三原工業(株)	群馬県前橋市	6
62	水郷建設(株)	茨城県潮来市	4
63	井上建設(株)	山梨県南巨摩郡富士川町	4
64	仲岡建設(株)	東京都品川区	3
65	大林道路(株)	東京都墨田区	3
66	真下建設(株)	埼玉県本庄市	4
67	関東建設工業(株)	群馬県太田市	4
68	(株)山藤組	群馬県桐生市	6
69	(株)竹花組	長野県佐久市	3
70	村樫建設工業(株)	千葉県印旛郡栄町	3
71	田中建設(株)	群馬県伊勢崎市	6
72	砂田建設工業(株)	山梨県西八代郡市川三郷町	4
73	松丸工業(株)	茨城県守谷市	4
74	(株)岡部工務店	茨城県日立市	4
75	(株)北條組	長野県長野市	4
76	(株)小林建設所	山梨県南巨摩郡身延町	4
77	中村建設(株)	東京都立川市	3
78	佐々木建設(株)	茨城県土浦市	4

平成24年度 安全管理優良受注者表彰 3/3

(3) 港湾・空港土木工事

1	(株)秋山工務店	茨城県日立市	3
2	(株)大本組	岡山県岡山市	6
3	菅原建設(株)	茨城県水戸市	6
4	若築建設(株)	東京都目黒区	20
5	みらい建設工業(株)	東京都港区	7
6	りんかい日産建設(株)	東京都港区	11

平成24年度 優良業務・優秀技術者 【局長表彰】

	事務所	業務名	業種	業者名	優秀技術者 氏名
1	利根川下流河川事務所	H24横利根閘門補修計画検討業務	土木関係コンサルタント	日本工営株式会社 千葉営業所	松田 貞則
2	東京国道事務所	H24東京国道防災検討業務	土木関係コンサルタント	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 関東支店	堤 安希佳
3	高崎河川国道事務所	H24群馬地域における物流支援に関する調査検討業務	土木関係コンサルタント	一般財団法人国土技術研究センター	野平 勝
4	荒川下流河川事務所	平成23年度荒川下流津波遡上解析検討業務	土木関係コンサルタント	いであ株式会社	加藤 憲一
5	河川部	H24河川維持管理DBシステム検討業務	土木関係コンサルタント	H24河川維持管理DBシステム検討業務河川環境管理財団 ・日本工営・八千代エンジニアリング設計共同体	河崎 和明
6	道路部	管内スマートIC導入方策検討業務	土木関係コンサルタント	株式会社三菱総合研究所	古明地 哲夫
7	下館河川事務所	H24鬼怒川・小貝川環境整備事業効果検討業務	土木関係コンサルタント	国際航業株式会社 水戸営業所	下野 友裕
8	常総国道事務所	東関東道路詳細設計他業務(3)23C12	土木関係コンサルタント	大日コンサルタント株式会社 東京本社	高橋 敏彦
9	宇都宮国道事務所	H24管内交通安全施設等設計業務	土木関係コンサルタント	株式会社建設技術研究所 東京本社	石川 清広
10	渡良瀬川河川事務所	H24住民参加による災害につよい流域づくり検討業務	土木関係コンサルタント	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	平川 了治
11	高崎河川国道事務所	H24上武道路8工区道路詳細修正他設計	土木関係コンサルタント	大日コンサルタント株式会社 東京本社	浅井 悟
12	利根川水系砂防事務所	H24利根砂防大規模土砂災害調査検討業務	土木関係コンサルタント	H24利根砂防大規模土砂災害調査検討業務アジア航測株式 会社・一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構設計共同体	臼杵 伸浩
13	北首都国道事務所	H24圏央道用排水路実施設計他業務	土木関係コンサルタント	東京コンサルタンツ株式会社 関東支店	松田 正人
14	江戸川河川事務所	H23江戸川管内耐水化検討業務	土木関係コンサルタント	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	平川 了治
15	東京国道事務所	H24東京国道管内維持管理効率化検討業務	土木関係コンサルタント	日本工営株式会社 東京支店	竹内 恭一
16	川崎国道事務所	平成24年度国道357号(東扇島～扇島)橋梁予備設計他業務	土木関係コンサルタント	三井共同建設コンサルタント株式会社	追谷 健吾
17	富士川砂防事務所	H24富士川管内荒廃状況調査業務	土木関係コンサルタント	アジア航測株式会社 首都圏営業部	柏原 佳明
18	長野国道事務所	H24中部横断道構造物設計業務	土木関係コンサルタント	三井共同建設コンサルタント株式会社 北関東事務所	追谷 健吾
19	二瀬ダム管理所	H24二瀬ダム土砂還元調査業務	土木関係コンサルタント	株式会社建設環境研究所	島村 彰
20	常陸河川国道事務所	久慈川・那珂川洪水予測システム構築業務	土木関係コンサルタント	株式会社建設技術研究所 東京本社	荒木 千博
21	霞ヶ浦河川事務所	H24西の洲甘田入地区用排水計画検討業務	土木関係コンサルタント	株式会社ドーコン 東京支店	樺沢 雅之
22	日光砂防事務所	H24三依地区砂防堰堤群詳細設計業務	土木関係コンサルタント	砂防エンジニアリング株式会社	井野 伸彦
23	利根川上流河川事務所	H24渡良瀬貯水池水質改善等検討業務	土木関係コンサルタント	H24渡良瀬貯水池水質改善等検討業務株式会社日水コン ・財団法人ダム水源環境整備センター設計共同体	森川 敏成
24	北首都国道事務所	H24圏央道実施設計業務	土木関係コンサルタント	株式会社道路建設コンサルタント	濱砂 宏
25	首都国道事務所	H24外環工事監視他(その1)業務	土木関係コンサルタント	株式会社長大 千葉事務所	山田 健史
26	千葉国道事務所	湾岸船橋地区橋梁設計他検討業務23G6	土木関係コンサルタント	三井共同建設コンサルタント株式会社 千葉事務所	大林 篤史

平成24年度 優良業務・優秀技術者 【局長表彰】

	事務所	業務名	業種	業者名	優秀技術者 氏名
27	千葉国道事務所	橋梁補修設計業務24M6	土木関係コンサルタント	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	吉川 一成
28	相武国道事務所	24F八王子南バイパス(1工区)構造検討他	土木関係コンサルタント	中央復建コンサルタンツ株式会社	寺田 武彦
29	京浜河川事務所	平成23年度多摩川大規模水害影響検討業務	土木関係コンサルタント	平成23年度多摩川大規模水害影響検討業務財団法人国土技術研究センター・株式会社東京建設コンサルタント設計共同体	湧川 勝己
30	甲府河川国道事務所	H24中部横断道不動沢川橋他詳細設計	土木関係コンサルタント	三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所	追谷 健吾
31	国営常陸海浜公園事務所	H24園内環境調査業務	土木関係コンサルタント	大日本コンサルタント株式会社	竹野 茂樹
32	利根川ダム統合管理事務所	H24利根川水系利水検討業務	土木関係コンサルタント	H24利根川水系利水検討業務財団法人国土技術研究センター・株式会社建設技術研究所設計共同体	唐澤 仁士
33	利根川上流河川事務所	H24管内空中写真撮影及び航空レーザー測量業務	測量	アジア航測株式会社 北関東支店	中村 明彦
34	長野国道事務所	H24長野国道管内交通量他観測(その1)業務	測量	国際航業株式会社 長野営業所	花村 嗣信
35	横浜営繕事務所	国立医薬品食品衛生研究所(12)敷地調査	地質調査	応用地質株式会社 横浜支店	黒岩 由香里
36	霞ヶ浦河川事務所	平成23年度西浦・北利根川堤防統合物理探査調査業務	地質調査	応用地質株式会社 茨城支店	勝山 明雄
37	営繕部	西ヶ原研修合同庁舎(仮称)設計業務	建築関係コンサルタント	株式会社松田平田設計	馬渡 誠司
38	営繕部	前橋地方合同庁舎(仮称)外(11)設計業務	建築関係コンサルタント	株式会社安井建築設計事務所	村松 弘治
39	荒川上流河川事務所	H24荒川貯水池機場耐震検討業務	建築関係コンサルタント	株式会社ファインコラボレート研究所	佐藤 孝明
40	鹿島港湾・空港整備事務所	茨城港常陸那珂港区公有水面埋立承認願書作成業務	建設コンサルタント等	株式会社エコー	森田 整
41	東京港湾事務所	東京港中央防波堤外側地区岸壁(-16m)環境調査	測量・調査	三洋テクノマリン株式会社	合田 賀彦
42	横浜港湾空港技術調査事務所	川崎港臨港道路東扇島水江町線構造最適化検討調査	建設コンサルタント等	大日本コンサルタント株式会社 東京支社	新井 伸博

国土交通省 関東地方整備局

平成24年度 優良工事等局長表彰について

記者発表資料（参考資料）

資料－1 平成24年度 優良工事及び優秀工事技術者局長
表彰の概要及び表彰理由

資料－2 平成24年度 優良業務及び優秀技術者局長表彰
の概要及び表彰理由

※上記資料を含めた記者発表資料については、関東地方整備局ホームページ
(<http://www.ktr.mlit.go.jp>) にて7月12日（金）以降に掲載する予定です。

平成25年7月10日

国土交通省 関東地方整備局

国土交通省 関東地方整備局

平成24年度 優良工事等局長表彰について

記者発表資料（参考資料）

平成24年度 優良工事及び優秀工事技術者局長
表彰の概要及び表彰理由

優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-01

ふりがな 業者名	たいせいけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 大成建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	けんおうどうしろやまはちおうじとんねる(その3)こうじ 圏央道城山八王子トンネル(その3)工事		
工期	(白) 平成23年2月8日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、平成20年3月26日に上り線北坑口法面で発生した崩壊箇所を、再掘削した後に対策工を行うものである。対策工は、モルタル吹付、法枠工、アンカー工、長繊維補強盛土工、擁壁工である。トンネル工事の主な内容は、電気室の掘削と覆工、上下線の覆工とインバート工、集塵機室と作業坑の閉塞工である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、一度崩落を経験していた斜面での対策工事である。空洞や新たな亀裂などの崩落した土砂内の状況が解らないなか、自社で開発した変位と反力が自動計測できる遠隔システムを使用することで2次災害を未然に防ぎ、かつ品質を確保しながら工事を完了させた。</p> <p>一方、トンネル坑内では、作業箇所が2,000m以上と広範囲に及ぶなか、現場内を利用する20社の業者と競合する工事であったが、事業全体や各施工業者の工程を考慮した作業調整を行い、全体工程に遅滞なく施工を完了させた。また、本工事の出入り口は、国道上に設置されていたが、安全管理を的確に行い事故無く完了させた。このような難工事かつ多くの調整があるなか、26か月にも及ぶ工期を無事故・無災害で終るとともに、地元への適切な対応から、町会や団体からの表彰も受けている。</p>		
表彰理由 【技術者】			
	 		
	施工前	施工完了	

優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-02

ふりがな 業者名	かぶしががいしゃよしだぐみ とうきょうしてん 株式会社吉田組 東京支店		
ふりがな 技術者名	もりした ひろゆき 森下 博之	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H23いちのわけめていぼうさいがいふつきゅうこうじ H23一之分目堤防災害復旧工事		
工期	(自) 平成23年10月27日 (至) 平成24年6月15日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被害を受けた、千葉県香取市一之分目地先(外浪逆浦右岸)において、災害復旧工事を行ったものである。主な工事としては、盛土工7,100m ³ 、矢板護岸工728m、法覆護岸工1,138m ² を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、一之分目堤防の災害復旧工事を行うもので、当地区は資機材の搬入路延長が4kmと長く、民家・土地改良区管理の樋管・船溜りがあったため、地元調整を十分に実施し、さらに、被災した地域への支援、貢献を積極的に図り苦情等も無く工事を実施した。</p> <p>新技術を積極的に活用し、創意工夫等により、施工が難航した矢板打設や既存杭の引き抜き等の工法を提案するなど、工事の施工性の向上及び品質の向上を図った。</p> <p>また、厳しい工程管理を求められたが、夜間施工や二次製品の使用等により工期短縮を図り出水期までの施工を完了した。</p> <p>現場作業所はもとより、受注者組織が一体となって品質の高い施工管理に努め他工事の模範となった。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>監理技術者として工事請負契約書を十分理解すると共に工事全体及び現場条件を十分把握し、それらを反映した施工計画書を作成して施工体制を整え工事を実施した。</p> <p>新技術を積極的に取り入れ、施工性・安全性等の向上を図り、施工が難航した矢板打設・既設杭の引き抜き等について施工法を提案し、厳しい工程であったが工事を完了させた。</p> <p>また、下請けの施工体制及び施工状況を把握し適切な指導を行うと共に、地元調整を積極的に行い苦情等は無かった。</p> <p>以上のとおり、施工全般細部にわたって計画的であり、施工計画から調整、施工管理にいたるマネジメントも適切・積極的に実施しており、技術者としての模範であった。</p>		

完成又は施工状況写真



完成状況

優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-03

ふりがな 業者名	ごようけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうどぼくしてん 五洋建設株式会社 東京土木支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H22たかはまおきしゅんせつこうじ H22高浜沖浚渫工事		
工期	(自) 平成22年9月22日 (至) 平成24年7月4日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県石岡市石川地先で浚渫した霞ヶ浦の底泥を、中継船を経由して行方市小高地先に送泥する工事である。平成22年9月22日～平成24年7月4日の長期間において、浚渫工438.6千m ³ 、構造物撤去工、矢板水路土砂撤去工、仮設工を22km区間において行った工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、霞ヶ浦水質浄化対策として、表層(60cm)の底泥を、約73万m²の広範囲にわたり浚渫工事を行ったものである。浚渫箇所等の漁協との漁業調整・操業の安全確保と送泥先の土地改良区や他工事との連絡調整・要望を確認し無事故で工事を完了させた。</p> <p>送泥時において、管の圧力監視、流量確認を複数遠隔監視しトラブルを回避した。受注時における提案事項以外にも安全・環境に配慮した提案がなされた。</p> <p>12月～7月と浚渫が2年間の2期に制限されたが、工程管理を日々行い、余裕を持って工事を完了した。また、排泥地に均等に排泥されるように配慮した。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成状況



施工状況

優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-04

ふりがな 業者名	かわだこうぎょうかぶしきがいしゃ とうきょうほんしゃ 川田工業株式会社 東京本社		
ふりがな 技術者名	もりた てつじ 森田 哲司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	けんおうどうとねがわばしじょうぶこうじ 圏央道利根川橋上部工事		
工期	(自) 平成23年1月25日 (至) 平成24年12月28日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、圏央道の茨城県・千葉県境に位置する利根川を渡河する利根川橋(仮称)の橋長約630mの7径間連続狭小箱桁の架設工事である。水上部の架設はクレーン付き台船で行った。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事施工者は、剛構造からの張り出し架設完了後、落とし込み桁(閉合部材)と受け桁を精度よく連結するために両主桁の下フランジにジャッキ式の引き込み設備を設置して、部材同士の高さと通り及び仕口角度も一致させることを提案して実施し、この結果、主桁の基準高を規格値の50%以内の精度で完成させた。</p> <p>また、東日本大震災によって鋼材メーカーが被災したために材料納入が遅れたものの、工場製作工程を短縮するなどして全体工程への影響を解消するとともに、工場製作した上部工を台船で輸送する計画のため、多数の関係協議機関の中でも漁業関係者との調整を綿密に行い、水上部の架設作業も含めて円滑に工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>監理技術者の森田哲司氏は、本工事において工場製作から海上輸送、現地架設にわたり、綿密な調整のもと、遅滞なく工事を進めた。また、床版が暑中コンクリートとなることを踏まえ、養生方法の工夫に加えてコンクリートの打設開始時間を午前5時からにするなど、品質管理に留意して工事を完成させた。</p>		

完成又は施工状況写真

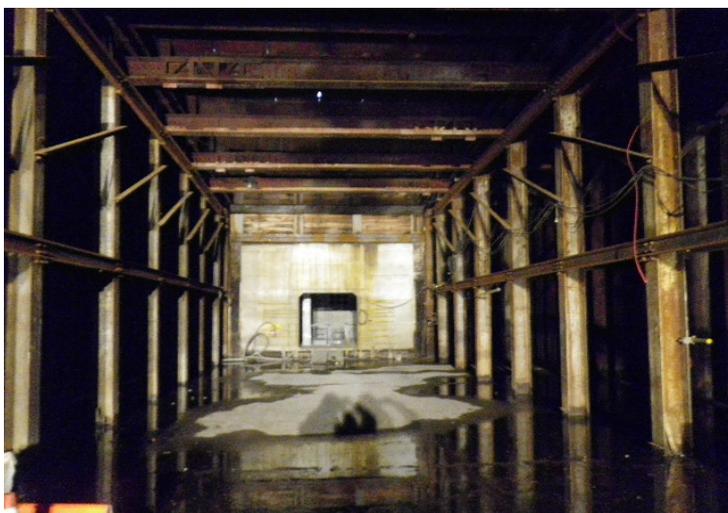


優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-05

ふりがな 業者名	かぶしがいいしやおくむらぐみ とうきょうしてん 株式会社奥村組 東京支店		
ふりがな 技術者名	かわしま えいすけ 川嶋 英介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	たかなわ・みたきようどうこうこうじ 高輪・三田共同溝工事		
工期	(自) 平成22年12月25日 (至) 平成25年2月28日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、東京都港区高輪1丁目地先(国道1号地下)で、先行して築造されていた高輪共同溝と三田共同溝との区間を接続する施工延長154mの共同溝工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事区間は、交通量が多く、沿道がマンションが林立する居住区域であり、一般交通及び沿道の生活環境の保全が伴う厳しい現場環境の工事である。そのため、立坑からの引き上げが不要な回収型推進機のメリットを生かした車線規制範囲の縮小、発生土砂の現場内処理の流動化処理土化等の提案を積極的に行い、優れた施工体制により、良好な施工管理及び品質管理をもって工事を完成させた。</p> <p>また、沿道環境へ配慮して工種毎に関係機関と調整しながら作業時間帯を変えるなど、綿密な工程管理により臨機の対応を行い、更に、車線規制での路面復旧、覆工板下での狭隘な作業ヤードでの構造物構築作業など厳しい現場条件に対し、万全の安全管理をもって無事故・無災害で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、監理技術者として専門的な知識及び技術力をもって、綿密な施工計画を立案し、一般交通及び沿道環境への影響を最小限に抑えるため、工事全般について施工方法などの工夫を積極的に提案して、優れた施工管理及び品質管理を行い、万全の安全管理をもって無事故・無災害で工事を完成させた。更に、地域住民への広報活動や住民対応などを積極的に行い、綿密な工程管理により臨機の対応に努めた。</p> <p>さらに、出来型・品質等の施工管理も優秀であった。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃおおばやしぐみ とうきょうほんてん 株式会社大林組 東京本店		
ふりがな 技術者名	おおい かずのり 大井 和憲	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんかわじりとんねるこうじ さがみ縦貫川尻トンネル工事		
工期	(自) 平成21年3月6日 (至) 平成24年9月11日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、神奈川県相模原市緑区城山1丁目～3丁目の閑静な住宅地に、圏央道の一部となる、全長417m、片側2車線の上下線道路トンネルを築造した工事であり、「設計施工一括発注方式(高度Ⅱ型)」を採用した工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、神奈川県相模原市緑区1丁目～3丁目の非常に閑静な住宅地の地下に、さがみ縦貫道路(首都圏中央連絡自動車道路)の一部となる全長417m、片側2車線の上下線道路トンネルを築造したものである。掘削対象地盤の地下水位が全線にわたりトンネル位置よりも低く、上半は非常に安定した関東ローム層、下半は礫径60cmの玉石が点在する砂礫層の条件に最も適合した開放型シールド工法を提案した。</p> <p>住宅街での最小土被り80cmの条件も施工技術でカバーしながら、地域住民の生活環境保全を維持し、住民から工事遂行に対する好意的な協力を得るとともに、交通および地下埋設物損傷事故等も無く、無事故無災害で竣工し、完成したトンネルの出来ばえは非常に優れている。</p> <p>また、当該工事は「設計施工一括発注工事」として竣工した、極めて優良な工事である。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、日頃から地域自治会と円滑なコミュニケーションを図り、現場見学会(500名以上の参加)を主催することで、地域住民の事業計画に対する理解と工事推進に対する多大な協力を得た。更には地域貢献を日常的に取り組み、冬季の除雪作業、地域の清掃活動、交通安全活動等実施した。また工事月報の配布や戸別訪問による工事説明などの活動により、地域住民の反応に対していち早く情報を入手し、その都度、適切に対応してきた。これら活動の成果が、苦情発生による工事中断もなく、無事故無災害で竣工を成し遂げている。加えて、最小土被り80cmという極めて厳しい条件の下、シールドトンネル機械の開発と万全な施工管理、品質管理、安全管理など、多岐に渡り当該技術者の豊富な経験と高度な技術を活かした工事運営管理の成果が、非常に高く評価された。</p>		
終点側坑門から上下線トンネル坑口全景		トンネル内全景	
			

ふりがな 業者名	しんにほんこうぎようかぶしがいいしゃ 新日本工業株式会社		
ふりがな 技術者名	こじま じゅんいち 小島 淳一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H24おおまるていすいごかんこうじ H24大丸低水護岸工事		
工期	(自) 平成24年8月29日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、多摩川右岸31.4km付近(稲城市大丸地先)における低水護岸工事及び鶴見川右岸8.5km付近(JR東海道新幹線橋梁下)における河川敷道路工事を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	<p>施工箇所下流では、工業用水の取水施設がある他、多くの釣り人に利用されている。工事施工にあたり土堤による仮締め切りを施工したが河川特性から湧水量が多く締切内の作業箇所では濁水が発生した。排水により濁水が本川に流れないように、濁度を取り除くための水路を設置するなどの取り組みを行った。</p> <p>また、鶴見川の新幹線橋梁下の河川敷道路整備工事では、施工期間が短いなか、何度もJRとの工事調整を行い施工に着手し、新幹線橋梁とのクリアランスも少ない厳しい施工条件のなか細心の注意を払い工事を施工した。</p> <p>このような厳しい施工条件と施工期間の短い厳しい工程であったが、事故や苦情もなく、安全に工期内に竣工し、品質・出来型もすぐれた施工を行った。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該監理技術者は、厳しい施工条件や行程のなか出来形、品質、工程管理を確実にを行い工事を施した。JR等の関係機関との調整時には、工事内容、調整事項を明確に相手に伝え、相手の条件に対してもすぐに対応するなどスムーズな調整を行い工事に着手し、施工中も細心の注意を払い工事を完成させた。</p> <p>また、自ら新規入場者に対して指導を行い現場内では、作業員の目の届く箇所に、事故防止に対する注意喚起看板を設置するなど安全管理に工夫をし、工事事故に繋がらないように、整理整頓に心がけ、周辺道路では、毎朝清掃を行い、近隣住民への工事に対する理解を得た。</p>		

完成写真



施工中(湧水量の多い施工現場)



優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-08

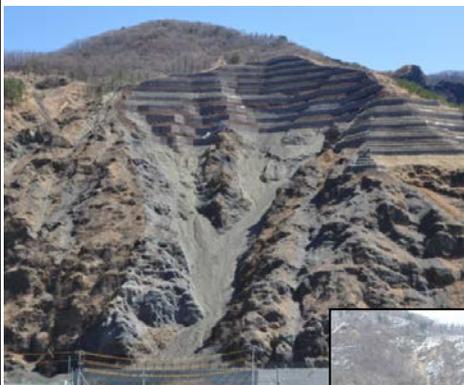
ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃいこまぐみ 株式会社生駒組		
ふりがな 技術者名	ごとう たつや 後藤 達也	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	4ごうじいえやいたバイパスさくらうじえかいりようほそうこうじ 4号氏家矢板バイパスさくら氏家改良舗装工事		
工期	(自) 平成23年10月5日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、国道4号氏家矢板バイパスの4車線化の工事であり、栃木県さくら市氏家地区の1600m区間で改良および舗装工事を行うものである。 主な工事内容としては、歩道部の改良工事、車道部の舗装工事及び車道を横断する函渠工である。		
表彰理由 【工事】	本工事は国道4号氏家矢板バイパスの現道拡幅を行う事業であり、様々な制約の中で、当初の計画どおりに4車線供用させたものである。 本工事の施工にあたっては、上下水道等の占用物件の埋設・移設の工事調整や、函渠工の施工において、現況の農業用水を伏せ替えにより車道を切り回しながら農作業が開始するまでに終える必要があった。 受注者は、各関係者と工程調整を積極的かつ適切に実施し、工程の遅延が生じることなく無事故で工事を完了させた。また、民地との境界範囲においては、沿道利用者の出入り口を確保しながら地権者と密に調整を図り、苦情も無く沿道とのすりつけ部分等の良好な施工により品質確保に努めた。		
表彰理由 【技術者】	本工事を進める上で、様々な制約条件を十分に理解しながら各企業との工程調整を積極的に行い、常に各企業の工程を把握し施工管理に努めた。また、沿道の住民や農業用水の水利権者との丁寧な対応により、本工事の理解を得ながら苦情もなく無事故で工事を完了させた。更に、民地との境界範囲においても沿道利用者の出入り口を確保しながら良好な施工により品質確保に努めた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	なかむらどけんかぶしがいいしや 中村土建株式会社		
ふりがな 技術者名	おのぐち ゆずる 小野口 譲	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H23くぞうぐちさんぶくこうじ H23久蔵口山腹工事		
工期	(自) 平成23年7月2日 (至) 平成25年3月28日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、渡良瀬川上流域の足尾地区において、荒廃裸地化した山腹斜面からの土砂流出を防ぎ、山肌に失われた緑を復元するための山腹工事であり、山腹における地山の整形、補強土擁壁工並びに法面工を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事の施工箇所である山腹斜面は40度以上の急斜面からなり、かつ岩盤の風化が著しく浮き石も多いため、転落と落石の危険性が非常に高い現場であった。また冬期には、降雪やマイナス気温が長期間続く厳寒なる中での作業で、環境条件が非常に厳しい現場であった。</p> <p>延長の長い補強土擁壁工の施工に当たっては、工程短縮を図るために索道を2基架設し、両サイドからの小型機械による掘削並びに、資機材の運搬により作業効率を向上させ、適正な工程管理をもって効率よく工事を進めた。また、冬期における埋戻土の品質確保において、必要量を索道で小運搬し、締固め後にはシート養生を行うなど凍結防止及び降雪の対策を行い良好な品質確保に努めるとともに、上下作業の禁止と誘導員による徹底した人払いにより落下物事故を防止した他、法線設置時より手摺りを先行設置し墜落・転落事故の防止するなど安全管理に努め、無事故で完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事の技術者である現場代理人は、広範囲かつ多くの工種の工事量と山腹工事特有の上下作業を伴う本工事に対して厳しい現場条件を十分に理解し、独自の工夫と対策を積極的に実施することにより工事を円滑かつ安全に進めた。また、当事務所の代表として砂防工事安全施工研究発表会にて発表するなど技術力の向上に意欲を持って対応している。</p> <p>①施工手順の工夫により作業効率を向上させることによって、工事を円滑に進めた。 ②人払いのための誘導員を積極的に配置することにより、安全管理を徹底し、事故の防止を図った。 ③現場事務所のトイレを植樹関係者に開放することによって、地域への貢献を積極的に図った。</p>		

完成又は施工状況写真



完成全景



補強土壁工(埋戻工)施工状況



誘導員による人払い



工事着手前全景



先行手摺り設置状況

優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-10

ふりがな 業者名	わたなべけんせつかぶしがいいしや 渡辺建設株式会社		
ふりがな 技術者名	あさい けんた 浅井 剣太	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H23おそざわがわだいごことがためこうこうじ H23遅沢川第五床固工工事		
工期	(自) 平成23年9月13日 (至) 平成25年1月31日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は利根川水系吾妻川左支遅沢川筋に計画された床固群工事のうち、第五床固工の本床固H=4.5m、垂直壁、側壁、水叩を行うものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事箇所となる遅沢川は強酸性河川であり、床固工の表面には玉石を配し目地部分には耐酸性物質による被覆など耐酸性工法を行うものである。耐酸性物質による被膜作業は天候の影響を大きく受け工程・品質に影響をおよぼすものであるが、工程管理、品質管理を適切に行った。</p> <p>また、現場は狭隘かつ急峻な溪流部であり、かつ人家や国道と隣接しているが、現場での安全対策に積極的に取り組み、十分な安全対策の成果をあげた。耐酸性工法を含み工事全般を通して高品質な床固を施工した模範的な工事であった。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>耐酸性河川での施工に際して、事前に十分な検討を行い、たとえば排水ポンプのプロペラ部分等の材質を酸化しにくい素材に交換するなどして、工事全般をとおして良好な施工に努めた。</p> <p>また、見学台を用意し、積極的に地元小学生を対象とした現場見学会を開催したり、周辺住民からの細かな要望に対しても適切かつ迅速に対応するなど、技術力だけではなく、高いコミュニケーション能力を発揮した。</p> <p>以上より、現場技術者としての能力は優秀であり、結果、様々な努力の積み重ねにより、無事故かつ契約工期より十分に余裕をもって工事を完成させた功績は顕著であった。</p>		
			(完成写真)

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃけーじーえむ 株式会社ケージーエム		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H24おっぺがわかんないじかんりこうじ H24越辺川管内維持管理工事		
工期	(自) 平成24年4月1日 (至) 平成25年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、越辺川出張所管内の堤防除草、高水敷除草、堤防養生、塵芥処理、伐木、維持修繕及び出水時・地震発生後の状況把握等を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、河川及び河川管理施設の維持・補修・清掃、洪水時・水質事故等における緊急時対応を担うなど、河川を維持管理する上で要の工事である。</p> <p>特に2月に河川巡視で発見した老朽化して陥没した護岸の緊急対応では、レーダーによる護岸下の空洞化の確認、天端幅の狭い堤防への工事用付替道路及び低水路部への搬入路の仮設、袋詰め根固め105個の設置を会社を挙げて出水期までの短期間に迅速に施工し、その後の出水に対応することが出来たことは非常に評価に値するものである。</p> <p>また、3月には越辺川本川に油が流出した水質事故の緊急作業として、迅速かつ安全に吸着式オイルフェンスを設置し下流への被害拡大防止に努めた。</p> <p>さらに創意工夫として山羊による試験除草を積極的に行った事は、今後の河川の維持管理の一手法として期待するものである。1年を通して常に前向きに取り組み無事故で工事を完成させ、他の模範となる工事であった。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



都幾川護岸陥没緊急対応



越辺川水質事故対応



山羊による試験除草

ふりがな 業者名	ふるかわさんきしすてむずかぶしきかいしゃ 古河産機システムズ株式会社		
ふりがな 技術者名	こんどう すすむ 近藤 進	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H23・24けんおうどうしもざいらいこうかきょう(うちまわり)じょうぶこうじ H23・24圏央道下在来高架橋(内回り)上部工事		
工期	(自) 平成24年1月31日 (至) 平成25年3月19日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の橋梁上部工工事(7径間連続非合成2主鈹桁橋、橋長L=245m)である。主な工事内容は、架設及び床版工、壁高欄工である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は架設について、他工事との施工ヤードの競合のため、施工ヤードの確保の困難性及び良好な地盤の地耐力がとれないなどの影響から、大型クレーンによる一括架設から小型クレーン・ベント併用の架設に変更し、安全性及び機動性を向上させた結果、精度の高い施工管理を確保により、良好な施工が行われた。</p> <p>さらに床版コンクリートについては、工程上冬期施工になったが、合成床版の鋼製下面全体をシートで覆うなどの工夫により、保温・保湿による品質管理を効果が発揮され、表面状態が良く、全体的に美観が良い構造物に仕上げられた。</p> <p>また、工事周辺の清掃等による環境美化活動を積極的に推進し、地域との調和を図り、公共事業への理解を深めるなど、地域貢献に努めた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本施工にあたり当該技術者は、近接する他工事(下在来高架橋(外回り))の架設施工ヤードが確保できないため、本工事との施工時期について調整を図るなど、他工事との競合及び関係機関等との調整が多い中、積極的に対応・処理し、関係工事全体の進捗状況等を把握しつつ、自らの施工についても適正かつ円滑に進めた。</p> <p>また、工事期間中は、工事周辺地域の清掃等による環境美化の実施や毎月の作業予定のお知らせを配布するなど、近隣住民とのコミュニケーションを図り、公共事業に対する理解を深めるなど地域貢献に努めた。</p>		



工事起点側



工事終点側

優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-13

ふりがな 業者名	おかだどけんかぶしがいいしゃ 岡田土建株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H23いしでていぼうごがんさいがいふっきゅうこうじ H23石出堤防護岸災害復旧工事		
工期	(自) 平成23年12月21日 (至) 平成24年6月15日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、平成23年東北地方太平洋沖地震により被災した千葉県香取郡東庄町石出地先～新宿地先の堤防延長1986m、護岸延長226mの災害復旧工事を行うものである。主な工種は、盛土工(29140m ³)、連節ブロック張(1230m ²)、柵渠設置(1679m)である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、堤防延長1986mの延長が長い被災箇所の築堤、護岸、柵渠を施工する工事である。施工に際し、現地の状況を十分把握し、適切に工程管理を行うとともに災害復旧工事の限られた工期の中で施工体制を充実させ安全に配慮した施工を行った。施工に際しては情報通信技術を活用した情報化施工や帯コンクリート等にコンクリート二次製品を使用することにより鉄筋組立及びコンクリート養生期間の工期短縮を図った。また舗装版撤去をバックホウ掘削積み込みから切削機に変え工期短縮を図る他、川裏のワラ芝を張り芝に変え植生工の品質確保を図るなど、積極的に創意工夫の提案を行い、安全かつ作業効率の高い施工を行い、工期内に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	きたのけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうほんてん 北野建設株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	おおくぼ しゅうじ 大久保 修次	職種	現場代理人 監理技術者
ふりがな 工事名	H24かわじりだい6はいすいひかんしんせつこうじ H24川尻第6排水樋管新設工事		
工期	(自) 平成24年8月8日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県神栖市川尻地先において内空断面1.9m×1.4m×2連の排水樋管新設工事であり、施工工種は、盛土工、地盤改良工、樋管本体工、堤外水路工、高水護岸工等多工種であるうえに潮位の影響及び地下水位の高い軟弱な地盤といった自然環境の厳しい工事である。		
表彰理由 【工事】	監理技術者を筆頭とした優秀なスタッフと会社のバックアップ体制により設計照査等に係る時間の短縮等に努めた。樋管施工箇所は水田跡であり潮位の影響及び地下水位の高い軟弱な地盤といった自然環境の厳しい箇所であったが、現場の作業条件の確認などを作業員全員に認識させ施工体制の充実に努めるとともに積極的な新技術の活用を行った。工事の着手にあたり本工事での安全対策についての資料を作成し、作業員の安全教育、新規入場者教育等に活用する他、全員の安全管理に対する認識を高めた上で積極的に安全協議会に参加するなど他工事の模範となって事故なく工事を完成させた。出来形・美観ともに良好であった。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者においては、狭隘及び軟弱な現場条件の中で、今までの現場経験から工事用道路の新設や地耐力の確保、車両交換場所などに留意したこと並びに潮位の影響を極力少なくするための仮設計画等を実施し、重機オペレーター、ダンプトラック運転手等に振動騒音に対する対策方法を周知し安全に計画的に工事を施工した。 軟弱地盤の施工については、社内管理体制を活用し作業条件の確認に努め、適切な施工を行った。現場経験の少ない若い技術者には工事のノウハウを適切に教授し、また新規下請業者には安全面における徹底した指導に努め、工事の出来形・美観も良好であった。周辺住民の方々へは、進捗状況等の情報提供を行い情報共有に努めたことにより工事に対する理解も得られ公衆災害の防止に寄与した。積極的に安全協議会に参加するなど他工事の模範となっていた。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしがいいしゃたかはしほえんどぼく 株式会社高橋芝園土木		
ふりがな 技術者名	わたなべ なおや 渡邊 直也	職種	監理技術者 現場代理人
ふりがな 工事名	H23いわのきちくていぼうせいびこうじ H23岩野木地区堤防整備工事		
工期	(自) 平成24年3月13日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川右岸25.0k付近において、堤防強化のため、堤防川裏側に浸透対策のドレーンを設置するとともに、堤防の法面の一枚法化を実施したものである。主な施工内容は、盛土工23,600m ³ 、ドレーン工410m、張芝12,000m ² 等である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事施工箇所は、市道が隣接する堤防川裏法尻部において地盤改良及びドレーンを設置するものであり、設置にあたり3m以上の掘削作業を行うため、降雨による地下水上昇が考えられる厳しい現場条件下の作業であった。受注者は掘削作業前に@40mの試掘調査を行い、水位上昇等の条件を考慮し開口スパンを20mとし施工を行った結果、地下水影響のある範囲の盛土を迅速に行う事により盛土品質の確保が図られた。また、切土掘削は、新技術である、バックホウ法面勾配指示器を積極的に導入して施工管理の効率化に努めた。</p> <p>さらに、環境対策にも積極的に取り組み、最新油圧ショベル(2011年排ガス基準対応機種)を日本で初導入すると共に、3機種(三次規制車、ハイブリット、四次規制車)の燃費効率、Co2排出量のデータ比較を一般の方に分かりやすくPRするなど公共工事のイメージアップにも貢献した。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、新技術の導入や施工方法の工夫及び環境対策などに積極的に取り組むとともに、保安施設・敷き鉄板等の仮設工事等においてもきめ細かく対応を行った結果、無事故で品質及び出来形の良い工事を完成させた。また、地域住民とのコミュニケーションを図るため掲示板には、工事スタッフの紹介、ご意見ボード等の掲載を行った。さらに、工事現場の進捗状況や地元イベント活動などをお知らせする「岩野木ブログ」の開設を行うなど積極的に工事の情報を発信し、地域・利用者等と良好な関係を築くことにより、工事をより円滑に進めた。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふるやけんせつかぶしがいいしや 古谷建設株式会社		
ふりがな 技術者名	やました まさとし 山下 昌利	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	けんおうどういちはらみなみちくかいりょうその5こうじ 圏央道市原南地区改良その5工事		
工期	(自) 平成23年4月23日 (至) 平成25年2月12日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号(圏央道)の千葉県区間(市原市久保・養老地先)における、延長約1,200mの道路改良工事である。主な工事としては、土工事(掘削20,000m ³ 、盛土50,000m ³)、橋梁下部工(橋台2基)、函渠工(ボックスカルバート1基、門型ラーメン1基)、排水構造物、ブロック積工、擁壁工、地盤改良工、法面工、橋梁附属物工等である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、横断する現道および鉄道により工区が4つに分断されており、工種も多種多様な工事であった。</p> <p>工程管理として、同一区域内で重複する工事(鉄道工事、橋梁上部工事、地盤改良工事、本線舗装工事等)が多い中、綿密な工事間調整を行い、各々の定められた引渡し期限を厳守し、他工事へスムーズな引継を行った。</p> <p>橋台工、函渠工の施工では断面寸法の大きいマスコンクリートであったが、温度解析結果に基づくひび割れ抑制対策を十分に実施し、有害なひび割れの発生を抑制し高品質な構造物を築造した。また出来ばえも良好であった。</p> <p>工事全般を通し、施工延長が1,200mと広範囲、かつ多種多様な工種のある中、品質、出来形、安全に対し細部に至るまで十分な管理を行い、良好な品質と出来形を確保しつつ、無事故で工事を完成させたことは評価に値するものと判断される。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事の函渠工(門型ラーメン)の施工箇所には、地下埋設管として供用中の導水管(DIPφ600mm)が埋設されていた。水道管理者(市原市)からの条件等を踏まえ、防護工(タイロッド式親杭横矢板土留)を提案し施工を行った。施工に際しては、管路および仮設親杭等の動態観測を適切に実施するとともに、施工によって浅層埋設となった管路に敷鉄板による養生等を的確に実施するなど、細部にわたり管理を行いながら構造物の築造を行った。</p> <p>上記の他、工事全般にわたり、積極的な技術提案及び創意工夫を行い、細部に至るまでの的確な施工管理の実施が見受けられた。また適切な安全、工程管理に努めて、良好な品質と出来形を確保しつつ、無事故で工事を完成させたことは評価に値するものと判断される。</p>		



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃIHIいんふらけんせつ かんとうしてん 株式会社IHIインフラ建設 関東支店		
ふりがな 技術者名	にしおか てつや 西岡 哲也	職種	現場代理人 監理技術者
ふりがな 工事名	H23いわぶちすいもんげーとせつびかいしゅうこうじ H23岩淵水門ゲート設備改修工事		
工期	(自) 平成24年3月14日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	大規模な地震時などにおいて、外部電源が供給されない場合においても岩淵水門を安全に閉鎖するため、既設開閉装置を撤去し、自重降下機能を持つ開閉装置を製作据付する工事である。 (水門設備製作工3門分、水門設備撤去工3門分、水門設備据付工3門分)		
表彰理由 【工事】	本工事では、下記の項目について優れた成果を収め、工事を完成させた。 施工全般 新規開閉装置の設置時には、多くが不安定な部品で構成されており、運搬しづらさ、吊込みの際の不安定さ、仮設構台からの引き込みにくさ、据付の困難さを解消するため専用の架台を製作し、工場出荷時から現地据付まで架台に設置したまま行なうことで、安定性それに伴う安全性の確保、作業効率の向上が図られた。また、他の部品においても、工場での事前シミュレーション、ビデオでのイメージトレーニングを経ての現場施工を行い、安全に効率的に行うなど現場条件を考え工夫した施工が行なわれた。		
表彰理由 【技術者】	本工事において、西岡哲也氏は現場代理人として、下記項目について優れた成果を収め、工事を完成させた。 ①工程管理 河川敷利用者の通行を止めずに通行量を考えた時間帯での施工、及び船舶に対し専任の監視員による旗振りをつける等、積極的な姿勢で安全対策に取り組み、適切な工程管理で苦情もなく無事故で工期内に工事を完成させた。 ②コミュニケーション 現場見学等において施工途中も積極的に協力し、河川工事の理解、協力に貢献した。		

完成又は施工状況写真



図1: 仮設構台を設置しての施工



図2: 製作架台を使用しての運搬・吊り込み

ふりがな 業者名	とうあどうろこうぎょうかぶしきかいしゃ 東亜道路工業株式会社		
ふりがな 技術者名	おご ようすけ 尾後 陽輔	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	246ごうばいばすながたちょうほうどうせいびほかこうじ 246号BP永田町歩道整備他工事		
工期	(自) 平成24年4月13日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は国道246号バイパスの永田町地区において、工事延長1,090mの歩道の美装化と併せてバリアフリー化の工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事の施工箇所は、沿道に国会議事堂、衆参議員会館、首相官邸など重要な施設が集中する地区であり、関連工事として衆参議員会館の建築工事と都道改修工事などが同時期に実施され、衆参議員会館改修工事は平成24年12月完成が条件であったため、綿密な工事工程調整が最も重要であった。</p> <p>工事施工にあたり、関係事業者間の工事工程調整では積極的に中心的な立場となって取り組み、綿密な工程管理を行うとともに、構造物周りの埋め戻し材の沈下防止や平板ブロックの間詰め材の流出防止の工夫などを積極的に提案し、優れた施工体制により良好な施工管理及び品質管理をもって工事を完成させた。</p> <p>また、日々変化する現場条件に対して柔軟に対応し、万全な安全管理をもって無事故・無災害で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、現場代理人として専門的な知識及び技術力をもって、関連工事との工事工程調整を積極的に取り組み、綿密な施工計画を立案し、関連工事への影響やトラブルを防止した。更に、工事全般について施工方法や使用材料などの工夫を積極的に提案して、優れた施工管理及び品質管理を行い、万全の安全管理をもって無事故・無災害で工事を完成させた。</p> <p>また、当該箇所は日本国の中枢であることから、工事以外の状況も留意して逐次状況の把握に努め、監督職員と緊密な連携を図り、更に、工事期間中を通じて日々清掃活動を積極的に行った。</p>		

完成又は施工状況写真



優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-19

ふりがな 業者名	じょうようけんせつかぶしがいいしや 常陽建設株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	おまえがわらちさきさいがいふっきゆうこうじ 小前河原地先災害復旧工事		
工期	(自) 平成23年10月5日 (至) 平成24年5月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、東日本大震災により被災した堤防、高水護岸、低水護岸を修復するための災害復旧工事である。主な工事内容としては、河川土工1式、護岸基礎工1式、法覆護岸工1式、構造物撤去工1式である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、久慈川河口部付近のため、日々変化していく潮位の影響を大きく受けながら、災害復旧工事を行ったものである。施工にあたっては、隣接している工事の施工業者、関係機関、地元との綿密な調整を行い、特に地元に対しては『お知らせ』を配布し、潮位の変化による施工時間帯の変更の度に、更新版を配布するなど、地元からの理解を得ながら工事進捗を図った。堤防の切返し箇所については、締固め度規定値90%以上として試行し、耐震性の向上を図るものとした。</p> <p>また、干潮が夜間へずれ込んでいく時期の施工だったため、難しい工程管理や施工管理を求められたが、工期短縮を加味できる新技術の活用を積極的に行い、工事を遅滞させることなく無事故で完成させたことは、他工事の模範となるものである。</p>		
表彰理由 【技術者】			



優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-20

ふりがな 業者名	じょうようけんせつかぶしがいいしや 常陽建設株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	しもおおのちさきほかさいがいふっきゅうこうじ 下大野地先他災害復旧工事		
工期	(自) 平成23年10月14日 (至) 平成24年6月29日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、東日本大震災により被災した涸沼川左岸5.0kmから5.5kmまでの2箇所の低水護岸と、那珂川右岸3.5km付近で応急復旧した堤防の再度災害防止を目的とした災害復旧工事で、主な工事内容は低水護岸74m、堤防の液状化対策431mである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、工事内容が異なり施工箇所も3箇所に点在する災害復旧工事であったが、堤防の災害復旧箇所では現場状況を的確に把握し、法崩れ防止対策の提案等も行いつつ良好な工程管理の下、工期に余裕を持って目的物を完成させた。</p> <p>現場における施工管理においては、積極的に新技術を活用した他、情報化施工であるTISによる出来形管理についても採用した。</p> <p>また、工事における取組みでは、自重計を活用した過積載防止に努めた他、現場内の整理整頓を徹底し、他の工事の見本となる取組みが顕著であった。このことは、他工事の模範となるもので高く評価できる。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成写真



ふりがな 業者名	とうこうけんせつこうぎょうかぶしきがいしゃ 東康建設工業株式会社		
ふりがな 技術者名	やす かずのり 安 一則	職種	現場代理人 監理技術者
ふりがな 工事名	くじがわかりゆうしゅつちようじよかんないかりゆうぶさいがいほしゆうこうじ 久慈川下流出張所管内下流部災害補修工事		
工期	(自) 平成23年11月23日 (至) 平成24年6月29日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、東日本大震災により被災した久慈川下流出張所管内の中で、特に中小規模の被災を受けた久慈川本川の複数箇所において、補修工事を行なったものである。主な工事内容としては、河川土工、護岸基礎工、法覆護岸工、構造物撤去工、地盤改良工、付帯道路工、付属物設置工、PC橋工、橋梁付属物工、橋台工などである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、久慈川本川の中小規模の被災を受けた14箇所において、補修工事を行ったものである。具体的には、堤防、高水護岸、低水護岸、坂路、樋管周辺、高水敷に整備されていた既設の散策路、人道橋など様々な補修を実施した。広範囲に点在している施工箇所では、その工区ごとに、隣接している災害復旧工事の施工業者や地元住民、関係機関等の調整事項が多数あったが、実施工程表を基に、常にフォローアップを行い、現地条件の変化への対応が迅速であったため、円滑な工事進捗が図られた。また、災害復旧のための工事であることから、被災時の状況写真の掲示や意見箱の設置、「震災で壊れた護岸を直しています。がんばろう茨城」の文字の入ったデザインバリケードの設置などを行い、良好な地元対応、安全管理に努めた。その結果、工事を遅滞させることなく無事故で完成させたことは、他工事の模範となるものである。		
表彰理由 【技術者】	当工事における現場代理人(監理技術者)は、現地の被災状況を詳細に把握し、補修の施工範囲の調整(すりつけ範囲)や各工区の制約条件に対して、工事が円滑に進むように積極的な提案を行い、監督職員との綿密な打合せをもって工事を進めた。監督職員との協議及び報告、連絡が適宜的確であり、現場立会時においても適切な事前準備と書類の作成がなされていた。 また、各所で災害復旧工事が施工中の時期だったため、資機材、人員等の確保について、他工事と競合したため、手配等が困難を極めたが、関東地方以外からの積極的な人員確保を行うなど、速やかな工程管理に努めた。 当該技術者は、工事期間中、14工区すべてにおいて、実施工程表をきめ細かく把握し、下請け等のマネジメントを行っており、その姿勢は他の工事の模範として高く評価される。		



優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-22

ふりがな 業者名	かぶきけんせつかぶしきがいしゃ いばらきほんてん 株木建設株式会社 茨城本店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H23おだかていぼうさいがいふっきゅうこうじ H23小高堤防災害復旧工事		
工期	(自) 平成23年10月19日 (至) 平成24年6月29日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災した、茨城県行方郡小高地先の堤防災害復旧工事である。平成23年10月19日～平成24年6月29日において、河川土工、護岸岸工、矢板護岸工、法覆護岸工、付帯道路工、排水工、光ケーブル配管工、有線通信設備工、堤脚水路補修工等を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、東日本大震災により被災した、小高地区の堤防護岸復旧工事である。別途行った応急対策資材を撤去し光ケーブルを仮移設した後、詳細・明確に既設堤防亀裂深さを確認した。</p> <p>近隣工事関係者との工事調整会議を主催し、十分な調整確認・情報連絡を行うとともに、関係土地改良区要望の対応等も行った。</p> <p>公道が平行する工区において、施工範囲を明確にし限られた施工幅で安全を確保するとともに、制限区画内で十分な工程管理を行い、工期内に事故なく完了した。</p> <p>堤防土工・構造物の社内規格値を定め、的確な品質管理を行った。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成状況



完成状況

ふりがな 業者名	だいきょうけんせつかぶしがいいしや 大協建設株式会社		
ふりがな 技術者名	しばた たくみ 柴田 匠	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ほりごめしんでんちくたいしんほきようこうじ 堀込新田地区耐震補強工事		
工期	(自) 平成24年3月6日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、国道50号栃木県足利市堀込町地先の堀込高架橋における地震時の安全性向上を目的とした耐震補強工事である。 主な工事内容としては、底版増厚工、橋脚コンクリート巻立て工、梁増厚工、変位制限装置工、落橋防止装置工、排水施設工などである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、堀込高架橋の狭隘かつ限られた桁下空間の中、供用中の側道を常時規制をしながらの作業が求められた。沿道には住居等があり、沿道環境への配慮をしながら施工に努めるとともに、安全対策についても創意工夫が見られ、苦情もなく工事を無事故で完成させた。また、工区内には小学校の通学路があり、児童等の安全にも十分留意した施工を行った。工事期間中には、受注者独自で小学校と調整を図り通学児童の絵画を展示したり、工事手順を写真入りでわかりやすく掲示するなど公共工事のイメージアップにも積極的に取り組んだ。 さらに、コンクリートの施工にあたっては、既設コンクリートの表面処理に新技術のバキュームブラスト工法を採用し、ひび割れ防止剤の使用や養生にも配慮し、良好な品質確保に努めた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、工事を進める上で主体的に沿道環境への配慮しながら施工を努めるとともに、沿道住民への丁寧な説明により、本工事への理解を得ながら苦情もなく無事故で工事を完成させた。 また、工事施工に関しては、常に工事の安全確保や現場管理など積極的な取り組みを行った。特に、道路利用者とのコミュニケーションにおいては、小学校との連携を図り通学路の安全対策の取組みとともに、絵画の展示を実施したり、工事手順を写真入りでわかりやすく掲示など、他に模範となる取組みにより公共工事のイメージアップにも積極的に取り組んだ。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	おおばやしどうろかぶしがいいしゃ かんとうしてん 大林道路株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	かわごえまなぶ 川越 学	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H23はらいちこうさてんかいりょうほかこうじ H23原市交差点改良他工事		
工期	(自) 平成23年11月26日 (至) 平成25年3月22日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道18号安中市原市地先の現道において、右折レーンを設置し交差点改良を行うとともに、既設歩道を拡幅しバリアフリー化を図るものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事の施工にあたり、大型店舗や運送業を含む地元関係者と十分な調整を行い、昼夜間施工での安全管理や騒音対策等を適切に実施し工事を完成させた。</p> <p>舗装工事においては工区全般について動的載荷試験(FWD)やコアー採取により現況舗装版評価を行い、打替や切削オーバーレイ範囲を詳細に検討し協議により最適な補修工法を決定するとともに、施工面においては現道交通や周辺住民に対する影響が極力少なくなるよう構造物や打替・舗装などの施工箇所・順序・時期などを十分検討し施工を行った。</p> <p>また、現場条件による大規模な増工が発生したが会社の適切な支援体制のもとに良好な対応が図られた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、多数の支障物件の移設調整や交通量の多い大型店舗の出入り口の施工調整などが必要であったが、本技術者は関係者に十分な調整や説明を行い、適切な施工管理及び工程管理のもと苦情等も無く工事を完成させた。</p> <p>施工計画書作成においては各施工フロー、施工方法、重機・人員配置などをポンチ絵を使って解りやすいものとし、下請を含めた施工方法の周知に活用した。</p> <p>また、安全活動においても「現道上の舗装打替」など、本現場の作業内容に即した具体的な事例をもとに教育訓練を行い、下請作業員を含めて作業所全体で安全作業への取組みを実施した。</p>		

完成又は施工状況写真



完成(交差点改良・歩道整備)



現場管理(除雪状況)

ふりがな 業者名	ぬまたどけんかぶしがいいしや 沼田土建株式会社		
ふりがな 技術者名	こばやし よしたか 小林 義隆	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H24やろくさぼうえんていかいりょうこうじ H24矢陸砂防堰堤改良工事		
工期	(自) 平成24年5月31日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、流出土砂の貯留・扞止を目的として溪流部に設置されている砂防堰堤2基の補強を目的としたコンクリート腹付けを行うものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は急峻な溪流部に設置されている砂防堰堤2基の腹付け補強工事である。その内1基は既設堰堤を切欠いたスリット部を含む範囲を施工するもので、堰堤に長年貯留された土砂を狭隘な溪流内でスリット下部まで除去し、降雪期に堰堤基礎部から補強を行わなければならない厳しい現場条件であった。</p> <p>また、下流域は釣り等の河川利用や養魚場・取水等が多数あるため、土工施工中や融雪期の濁水対策に特に注意が必要な社会的条件を伴っている。</p> <p>本工事では、このような現場条件に配慮し、漁協・用水利用者等に対する施工方法や濁水対策の事前調整を積極的に行い、また現場住民の借地復旧に関する要望や期限にも迅速に対応する等、対外調整の成果が顕著でトラブル無く完成させており、他の工事の模範となるものである。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>工事全般を通じて良好な対外関係に努め、漁協・用水利用者と施工手順や濁水対策について事前に協議調整を行うとともに、現場周辺の後片付けに関する要望対応や期限にも適切かつ迅速に対応しており、常に苦情やトラブルを未然に防ぐ努力を行っている。</p> <p>厳しい現場条件の中であったが、丁寧かつ適切な対外調整によりトラブル無く安全に工事を完成させた功績は顕著であり、配置技術者としての能力を最大限発揮され優秀であった。</p>		

完成又は施工状況写真

完成(クローズ堰堤下流腹付け)



施工状況(スリット堰堤上流腹付け)



優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-27

ふりがな 業者名	かぶしがいいしやあべにつこうこうぎょう とうきょうしてん 株式会社安部日鋼工業 東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H23こくどう4ごうといばしじょうぶほかこうじ H23国道4号戸井橋上部他工事		
工期	(自) 平成23年7月30日 (至) 平成25年2月8日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	一般国道4号戸井橋の架替え工事で、既設仮橋の撤去及び新橋の上部工架設・護岸工等を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事箇所は、商業地域と住居地区を結ぶ位置にあり、1日あたり約一万人の歩行者・自転車が往来する地域であり、第三者の安全確保が重要な課題であった。</p> <p>そこで上部工の架設、仮橋撤去及び護岸施工にあたり、直近の横断歩道及び作業ヤード出入口に誘導員を適切に配置して、歩行者の安全な通行や円滑な車両交通を確保した。</p> <p>また上部工の架設、仮橋撤去及び護岸施工に対して、民家近接等及び河川区域内での狭い作業ヤードにおける厳しい現場環境を、詳細に把握した適切な施工計画を立てたことにより、現場条件の変化に対しても適切に対処でき、円滑な工程管理及び精度の高い施工管理の結果、良好な出来形・品質が確保され、事故も無く無事完了した。</p>		
表彰理由 【技術者】			



ふりがな 業者名	しんにほんこうぎょうかぶしがいいしゃ 新日本工業株式会社		
ふりがな 技術者名	たかはし りょう 高橋 亮	職種	監理技術者 現場代理人
ふりがな 工事名	H23かみやぎりちくていぼうせいびこうじ H23上矢切地区堤防整備工事		
工期	(自) 平成24年10月6日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川左岸18.5k付近における防災坂路整備のための地盤改良及び堤防拡幅を行う工事である。主な工事内容は、盛土工約3,600m ³ 、地盤改良工580本、舗装工2,150m ² 、緊急河川敷道路175mである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、住宅地及び現道に近接した箇所での地盤改良や盛土を行うものであり、実質工期は、近接施工に伴う家屋調査(事前・事後)期間を除く約4ヶ月間の工期的に厳しく、また、過去に大規模道路改修を行った経緯があるため、地盤改良工の施工に支障が起る恐れがあった。受注者は埋設物等試掘調査を行い、その結果を基に、適切な地盤改良工法の提案を早急に行った結果、遅滞なく厳しい工期内に工事を完成させることができた。 施工にあたっては、近接する家屋に対し、プラント設備の騒音軽減、防塵ネットの設置、地盤改良機の泥飛散対策、施工機械の振動軽減措置を行ったため、周辺からの苦情もなく的確な施工管理のもと良好な施工に努め工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当技術者は、埋設物調査結果を基に適切な地盤改良工法を提案するなど技術的知見が高く、工事の品質や工程管理に尽力した。 また、家屋との近接施工において、民地との境界付近の水平・鉛直変位を1日2回測定し、地盤改良工の影響の確認を日々行い、週1回は地域とのコミュニケーションを図るため訪問するなどして、周辺住民へ工事の理解深めるため尽力した。 工事作業員の休憩施設の工夫や河川利用者へのトイレ開放など作業員や河川利用者への配慮も行うなど、他の工事の模範となる。		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	ふるやけんせつかぶしきかいしゃ 古谷建設株式会社		
ふりがな 技術者名	かわぐち ようすけ 川口 洋介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	こうやICらんぷかいりょうその3こうじ 高谷ICランプ改良その3工事		
工期	(自) 平成23年4月29日 (至) 平成24年9月28日		
事務所名	首都国道事務所		
工事概要	本工事は、東京外かく環状道路(千葉県区間)高谷ICにおけるAランプ(L=30m)の函渠を構築する工事である。主な工種は、地盤改良工、場所打函渠工、仮設工である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、東京外かく環状道路(千葉県区間)高谷ICにおけるAランプ(L=30m)の函渠を構築する構造物工事であるが、現地盤が軟弱地盤であり、また一般国道298号が暫定供用していることから、地元住民への騒音・振動等の対策が必要であった。</p> <p>当該工事の受注者は、周辺状況を的確に把握し、工事を実施する上で防音パネルの使用や鋼矢板の建て込み時に発生する金属音を抑制するためパイルローラーを用いるなど騒音・振動等の防止に努めるとともに、適切な施工管理のもと安全に工事を完成させた。</p> <p>また、施工区域脇に見学スペースを設け、現場概要説明及び作業内容説明を掲示するとともに、ウェブカメラの一般視聴アドレスを公開し、透明性のある現場施工により地域住民とのコミュニケーションを図った。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、東京外かく環状道路高谷ICにおけるランプ部の場所打函渠を構築する構造物工事であるが、当該技術者は、函渠工事の施工にあたり、壁厚が550mmと厚く、また、夏期のコンクリートがあることから、コンクリート表面に発生するひび割れをコンクリート温度解析により誘発目地の箇所数を増やし抑制に努めたほか、周辺環境保護のため、環境に配慮した型枠剥離剤を使用するなど、工事の品質確保に積極的に取り組み、適切な施工管理のもと、品質・出来高について、良好な施工を行った。</p>		

完成又は施工状況写真

【施工中の写真】



【完成写真】



ふりがな 業者名	よこがわこうじかぶしがいしゃ 横河工事株式会社		
ふりがな 技術者名	きただ たけまさ 北田 竹雅	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	いちかわおおはし(やまがわ)じょうぶほしゅうその1こうじ 市川大橋(山側)上部補修その1工事		
工期	(自) 平成24年3月9日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、国道357号市川大橋(上り)、舞浜大橋(下り)および国道51号東高架橋における橋梁補修工事である。主な工種としては、(市川大橋)当て板補強515箇所、仮舗装工1,293m ² 、半円切り欠き106箇所、(舞浜大橋)検査路工6箇所、足場工1,930m ² (東高架橋)伸縮継手工19.8m、支承補修工18箇所である。		
表彰理由 【工事】	市川大橋における当て板による鋼床版補修工は、関東地方整備局管内で施工実績が少なく、鋼床版補修に関する高い技術力が問われる工種であるが、本社の充実したバックアップ体制の中、調査から施工まで常に提案を持って進め、施工管理全般に良好であった。 また、日交通量が8万台と交通量の多い現道上での作業であるが、安全対策として夜間交通規制時にLED電光表示板、LED矢印板等を使用し、通行車両からの視認性確保を図り安全管理に努めた。 追加施工となった国道357号舞浜大橋(下り)、国道51号東高架橋の橋梁補修についても、厳しい工程の中で関係機関との調整を迅速に行い、遅延することなく工事完了させた。		
表彰理由 【技術者】	当て板による鋼床版補修工については他現場でも実績があり、補修目的をよく理解し、きめ細やかに施工していることから、当該工種については高い技術力があると言える。また、新規入場者教育・安全訓練において、安全管理意識を末端作業員まで十分に行き届く教育を行い、交通量の多い現道上での作業にも係わらず、無事故で工事完了させた。 追加施工となった橋梁補修工についても、緊急を要する現場状況を的確に把握し、最適な施工方法の提案を行うなど施工管理能力が優れていた。		

完成又は施工状況写真



国道357号市川大橋(上り)当て板設置状況
(鋼床版上面より撮影)



国道357号市川大橋(上り)当て板設置状況
(鋼床版下面より撮影)

ふりがな 業者名	せきぐちこうぎょうかぶしがいいしゃ 関口工業株式会社		
ふりがな 技術者名	やなぎはら としあき 柳原 利昭	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	りょうげごちようめていぼうきょうかたいさく(H24)こうじ 領家五丁目堤防強化対策(H24)工事		
工期	(自) 平成24年10月20日 (至) 平成25年3月28日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は埼玉県川口市領家五丁目地先において堤防強化対策工事を行うものである。 (河川土工 1式、法覆護岸工 1式、道路工 1式、排水工 1式、付属構造物工 1式、構造物撤去工 1式、仮設工 1式)		
表彰理由 【工事】	<p>本工事では、下記の項目について優れた成果を収め、工事を完成させた。</p> <p>①施工全般 川裏既設間知ブロックへの施工による影響を考慮し、現場に適した機種選定や施工方法および既存施設等の動態観測計画を発注者に提案するなど、施工管理面での姿勢・意識が充実しており、それが工程と出来形に反映され、良好な施工がなされた。</p> <p>②工程管理 既設構造物及び周辺環境への影響等が厳しい状況の中、日単位、週単位での工程管理を行い、かつ隣接工事、市道の利用状況を把握し工程調整を図りながら、施工がなされた。</p> <p>③安全対策 狭隘な施工箇所である中で、各重機の施工範囲を明確にするなど、現場内での輻輳を避け、施工管理を適切に行える様に実施した。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事の監理技術者 柳原利昭氏は、下記の項目について優れた成果を収め、工事を完成させた。</p> <p>①施工全般 川裏既設間知ブロックへの施工による影響を考慮し、現場に適した機種選定や施工方法を発注者に提案するなど、施工管理面での姿勢・意識が充実しており、適切な工程管理がなされた。</p> <p>②関係機関協議 交通規制を伴う排水工事では、関連工場等との調整を図り休日に施工する等地元企業への負担を軽減させた。</p> <p>③コミュニケーション 将来土木工事に携わる学生を対象とした現場見学会を開催するなど公共事業への理解・協力の啓発を積極的に実施した。</p>		

完成又は施工状況写真



写真-1 完成



写真-2 施工状況

ふりがな 業者名	まぶちけんせつかぶしきかいしゃ とうきょうしてん 馬淵建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	なかやま ゆたか 中山 豊	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんはやまじまちくかいりょう(その4)こうじ さがみ縦貫葉山島地区改良(その4)工事		
工期	(自) 平成23年8月6日 (至) 平成24年9月28日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	<p>本工事は、神奈川県相模原市緑区葉山島地先において、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(さがみ縦貫道路)建設のための工事用道路を造成する工事である。主な工事は、道路土工一式、舗装土工一式、排水構造物土工一式、仮設工(仮栈橋工)一式である。</p> <p>工事用道路430m、舗装工3,100m²、排水構造物工410m、仮栈橋88m</p>		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、急峻な地形の中で、本線を建設するための工事用道路の造成工事であるが、工事に伴う騒音・振動・工事用車両の通行について長期間地元の合意が得られず、工事に着手出来ない状況となっていた地区での最初に取りかかる工事であったため、地元関係者との調整が重要であった。</p> <p>工事の施工中は、地元関係者へ各工程毎の丁寧な情報提供を行うとともに、近隣市道の細めな清掃を行い、地元住民との良好な関係を保ちトラブルもなくスムーズに施工を進めることが出来た。</p> <p>また、工事用道路の施工においては、分割同時施工を行い全体的に遅れている工事の工期短縮を図るとともに、仮栈橋の施工においては、下部工事と併行して上部工事を同時施工し工期短縮を図り、後工事(本線切土工事、下河原橋工事)の早期着手に努めた。さらには、関連工事業者全体の調整窓口となって、地元調整を行い、地元関係者から信頼され、事業進捗を促進することが出来た。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>現場代理人は、工事用道路の施工において、地元関係者へ積極的かつ綿密に工事の情報提供を行うとともに、近隣市道(生活道路)の細めな清掃を行い、地元との良好な関係を保ち、円滑に施工を進めることが出来た。又、地元要望等に対しても、的確、迅速な対応が出来た。</p> <p>さらに、他の工事との調整やとりまとめを積極的に行い、関係工事全体の調整窓口となって地元調整を行ったことで、地元関係者から信頼され、好印象を与えられた。</p> <p>豊富な経験を生かし、現場代理人としての工事の必要性について説明責任を果たし、良好な施工に努めた。</p>		

完成写真



仮橋工



工事用道路

ふりがな 業者名	にほんはいうえいさーびすかぶしきかいしゃ 日本ハイウェイサービス株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H24 20号どうろかんりこうじ H24 20号道路管理工事		
工期	(自) 平成24年4月1日 (至) 平成25年3月31日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、国道20号の維持管理を行うものであり、路面補修、落葉清掃、照明保守及び、雨量規制や雪氷体制等の多種多様な管理を行うものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、国道20号にて発生する様々な事象(災害対応、路面不陸、清掃、照明の不点灯、等)に対して、迅速に対応することが求められた。特に国道20号に関しては年間を通じて苦情、災害が多く、緊急的に出動する機会が多い路線である。</p> <p>当工事の受注者は道路不良箇所の復旧や災害時の対応が迅速かつ正確に行ったことにより、地元住民とのトラブルがなく、円滑な維持管理を遂行させた。</p> <p>また、苦情対応時において、積極的に解決に向けた提案がなされる等、維持管理における工夫もみられた。</p> <p>※石積擁壁に雑草が繁茂し、通行車両の視覚障害になっていた箇所に対して、単に除草するだけでなく、隙間にモルタルを充填することにより、毎年行う必要があった除草を軽減させた。(右下写真参照)</p>		
表彰理由 【技術者】			



災害対応(雪)



災害対応(台風)



工夫(モルタル充填)

ふりがな 業者名	たいゆうけんせつかぶしきかいしゃ とうきょうしてん 大有建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	かのう けんいち 加納 謙一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	かまたちくほそう(その2)こうじ 蒲田地区舗装(その2)工事		
工期	(自) 平成24年3月2日 (至) 平成25年1月31日		
事務所名	川崎国道事務所		
工事概要	本工事は、国道15号(第一京浜)と環状8号線の交差点である「南蒲田交差点」を立体化させて、慢性的な渋滞緩和を図る為の工事である。 交差点部での歩行者の切廻しや、既設車線への摺付け及び撤去が日々発生し非常に困難を極めた。		
表彰理由 【工事】	本工事区間は、国道15号と環状8号線の交差点部にあり、交通量は約35,000台/日と非常に多く、住宅密集地でもあることから、昼夜間とも通行を確保するとともに騒音や振動に配慮しながらの施工が求められた。また、車道部での既設道路との最大70cmの段差の解消や街渠も40cm程度の盤上を要したが、利用者の安全に配慮しながら日々歩行者通路の切廻し及び既設道路への摺り付けを行い、工事を完成させた。このような現場条件に加え、年内開通に向けて工程的にも厳しい状況の中、隣接する工事関係者及び占用企業等との調整を十分に図り、住民とのトラブルも無く、無事に12月9日に本線供用を達成し、出来栄も良好であった。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、交通量の非常に多い国道15号の当該工事において、工事区域内での施工手順や工程管理を詳細に検討するとともに、関連する工事及び占用企業との施工調整や工程調整に当たっては他工事の工程にも遅れが生じないように積極的に調整を行った。 また、道路規制関係では所轄警察署と連絡を密にし、京急工事と関連する作業区域に関しては京急関係者と綿密に調整を行い、12月9日の立体本線供用時には無事にトラブルもなく開通することが出来た。 工事調整や関係各社との調整には、俊敏に対応するとともに配慮も怠ることなく、このような交通量の非常に多い住宅街の工事にも関わらず常に先を見据えた対応は、非常にすばらしかった。		

完成又は施工状況写真

品川～川崎方面



川崎～品川方面



ふりがな 業者名	たいせいけんせつかぶしがいいしゃ よこはましてん 大成建設株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	やすもと よしおき 安本 宣興	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんかみえちだい2とんねる(その2)こうじ さがみ縦貫上依知第2トンネル(その2)工事		
工期	(自) 平成23年1月25日 (至) 平成25年3月11日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号さがみ縦貫道路(圏央道神奈川県区間)の厚木市上依知地先で一般国道129号と鋭角に立体交差する箇所に設置するボックスカルバート形式のトンネルのうち開削工法によるL=80mの構築と、アプローチ部L≒約220mの道路改良工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、大型工業団地入口の大型車が多く通行する急勾配(8%)の道路直下に、開削ボックスカルバートトンネルを作る工事であり、一般交通に極力影響を与えない施工計画と細心の注意が必要とされたが、受注者は一般交通への配慮・対策を確実にを行い、第三者災害ゼロで工事を完成させた。</p> <p>また供用中の都市下水路を、施工したボックスカルバートを上越しさせる工事においては、出水期間中での難しい工事であったが、仮設の工夫や、工程短縮案を自ら積極的に提案・実施し、短工期で工事を完成させた。</p> <p>施工箇所は住宅地が近接しており、騒音・振動等に十分な配慮が必要であったが、騒音・振動の発生に十分配慮しながら丁寧に施工を進める事により、大きな苦情も無く円滑に工事を進めた。</p> <p>さらに、さがみ縦貫道路供用直前であり、隣接工区工事や他の関連工事の施工者との密な施工調整が必要であったが、いずれも積極的な調整・協力を行うことにより、本工事付近全体の工事が円滑に進み、その貢献は高く評価できる。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、さがみ縦貫道路(海老名IC～相模原愛川IC)の供用のクリティカルパスとなっていたため、隣接工事や中日本高速道路(株)の工事、占用企業者の支障物移設工事等との施工調整、工程調整により施工工程に遅れが生じないように、輻輳する工事をいかに調整するかが重要な課題であった。</p> <p>当技術者においては、仮設工の工夫や工程短縮案を自ら積極的に提案・実施し、輻輳する工事間調整を積極的に行い、困難な工事を構造物本体の品質向上及び近隣住民への配慮にも心がけたことにより、本工事のみならず関係工事の工事促進に寄与し、現場条件に対応して課題を克服する姿勢が高く評価できるものである。</p>		

完成又は施工状況写真

施工中写真



完成写真



ふりがな 業者名	にっぽんどうろかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 日本道路株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	えんどう ひでかず 遠藤 秀和	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ひらさわちくでんせんきょうどうこうじ 平沢地区電線共同溝工事		
工期	(自) 平成23年3月15日 (至) 平成24年10月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は電線共同溝を設置し、アスファルト舗装により復旧する工事である。 開削土工 1式, 本体布設工 1式, 仮復旧工 1式, 仮設工 1式, 道路改良工 1式		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、一般国道246号秦野市地先において、上り線341m、下り線393mの電線共同溝を布設し、車道部及び歩道部をアスファルト舗装により復旧する工事である。当該箇所は、ファミレス、コンビニ、ガソリンスタンド、自動車営業所が連続する典型的な商業地域であったが、積極的な工事PRと地元調整により苦情等もなく完成した。また、片側1車線で、大型車混入率の高い道路であり、直接乗り入れが多い箇所であったため、渋滞、事故が懸念されたが、安全施設、誘導を工夫することにより、大きな渋滞もなく無事故で工事を完成させた。</p> <p>歩道復旧工事においても、将来的な歩道整備に向けたバリアフリー計画を十分考慮したものとなっており、歩道、車道とも見栄えもよく、道路利用者が利用しやすい施工となっていた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>沿道土地利用状況が商業地域であり、夜間、車両の出入りが多いため、チラシによる工事PRだけではなく、沿道店舗に常に足を運び日々調整を行ったことにより営業に影響することなく、工事を完成することができた。また、バリアフリー計画についても沿道店舗と十分に調整することにより、利用しやすい歩道形態となり沿道店舗に好評であった。</p> <p>また、輻輳する地下埋設物、歩道中央に縦断側溝があり施工に配慮が必要な箇所ではあったが、十分な事前調査、企業調整、計画の見直しによりスムーズな施工が行えた。</p> <p>安全対策においても、緩いカーブと変則的な交差点があるため、通常時でも事故が起こりやすい箇所であったが、標識の高さやライトの当て方など細部にわたり工夫し、確認を行った結果、工事事故を発生させることなく無事工事を完成させた。</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>施工前</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>施工後</p> </div> </div>			

優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-37

ふりがな 業者名	たかだきこうかぶしがいしや とうきょうほんしゃ 高田機工株式会社 東京本社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんみややまだいごこうかきょうこうじ さがみ縦貫宮山第五高架橋工事		
工期	(自) 平成23年11月10日 (至) 平成24年6月29日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号さがみ縦貫道路(圏央道神奈川区間)の寒川北IC予定地において、6径間連続鋼少数主桁橋(上下線)、2柱式鋼製ラーメン橋脚3基を新設する橋梁工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、JR相模線の安全確保を目的に、JRに近接する橋桁及び合成床版、足場防護を横取りすることにより、JRに近接したクレーン作業を低減し、鉄道の安全運行に寄与するなど無事故で工事を完成させた。また、合成床版の確実な充填施工を目的に、実物大供試体による施工試験を行うなど、良好な出来形・品質管理が図られていた。</p> <p>また、関係機関主催の現場見学会への参加にあたり、事業の意義や内容を広く理解していただくための企画立案について積極的に協力し、見学会の様子が新聞・放送で取り上げられるなど、周辺住民の方々とのコミュニケーションを図った。一方、近郊の農道等の整備をボランティアで行い、地権者等散歩などの利用者に感謝され地域貢献に努めた。</p>		
表彰理由 【技術者】			



ふりがな 業者名	みついすみともけんせつかぶしきかいしゃ とうきょうどほくしてん 三井住友建設株式会社 東京土木支店		
ふりがな 技術者名	ほしだ しんいち 星田 真一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H21ちゅうぶおうだんたなかがわばしきょうりょうこうじ H21中部横断田中川橋橋梁工事		
工期	(自) 平成22年3月5日 (至) 平成25年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断自動車道の二径間連続PCラーメン箱桁橋(橋長210m)の下部工の構築及び上部工の架設工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は地上から約40mの高さの箇所で大規模タワークレーンを使用し橋脚の施工を行う工事である。</p> <p>大規模タワークレーンによる施工は、大量の電力を要するが、施工時期のH23年度は「東日本大震災」の影響により節電が叫ばれるなか、消費電力が最大となる大規模タワークレーンの使用期間を短縮するため、代替の小型機械を使用するなどして節電の工夫を行い、かつ工期を遅延させずに施工を行った。</p> <p>周辺住民の生活環境の負担軽減として、降雪時の周辺道路の除雪を行うなど地域とのコミュニケーションの充実を図り、苦情等もなく工事を完成させた。</p> <p>また、地上から約40mの高所での作業であったが、安全管理を適切に行い無事故で完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>当該技術者は、品質確保や工程管理を行いつつ、周辺住民の生活環境の負担軽減として、降雪時の周辺道路の除雪を行うなど地元住民と良好な関係を保ち工事を行った。</p> <p>特に、桁内の排水装置の点検、補修の容易性を確保するなどの創意工夫を提案し、完成後の維持管理面まで含めた品質向上に努めた。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃ さえぐさぐみ 株式会社 三枝組		
ふりがな 技術者名	たつざわ かずや 竜沢 一也	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H23しおのさわちくさいがいふっきゅうごがんこうじ H23塩ノ沢地区災害復旧護岸工事		
工期	(自) 平成24年5月30日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は富士川中流部の身延町塩ノ沢地先における災害復旧工事である。工事内容は雑割石張護岸工及びふとん籠等を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事箇所は、取水堰堤上流部の河川内でも水位が高い区間という厳しい現場条件であったが、大規模な瀬替えや仮締切工を取水に影響が出ないように施工した。</p> <p>工事着手後、復旧工事範囲の追加が生じたが、大幅な設計変更の要請に対して柔軟に対応するとともに工事量の増加に対しても、工期の短縮のための施工法の提案を行うなどの確な工程管理を行った。</p> <p>また、工事箇所には、住宅が隣接しているため工事車両の出入口へのセンサー式の警報装置の設置などの周辺住民への安全への配慮を行い、かつ工事説明会を設置するなど事業に対するPRを積極的に行った。</p> <p>これらは、高く評価出来るものであり、他工事の模範となる。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>工事箇所の現状や護岸工事の必要性、後背地の状況、河川の利用状況を事前に調査し、工事現場を如何に解りやすく見せる化という視点で、河川工事のPR、イメージアップの向上に向けた取り組みを積極的に実施するなど良好な現場管理に努めた。</p> <p>河川内の工事が着手できない出水期に根固めブロックを製作し、工期短縮や冬季の寒中コンクリートの使用を避けることで品質向上を図った。</p> <p>大幅な設計変更の要請に対して柔軟に対応し、さらに当初工事量からの大幅な増加に対しても工期の短縮のための工法の提案や的確な工程管理を行った。</p>		

完成又は施工状況写真



優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-40

ふりがな 業者名	いわたちぎきけんせつかぶしきかいしゃ とうきょうしてん 岩田地崎建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	よしだ ひろし 吉田 宏	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	くろかわだいやんさぼうえんていこうじ 黒川第四砂防堰堤工事		
工期	(自) 平成21年9月4日 (至) 平成25年2月28日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、富士川水系釜無川右支川黒川において、当流域における土砂整備率を向上させることにより、流出土砂の抑制と調節を図り、土砂災害の発生を防止することを目的に不透過型砂防堰堤を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本堰堤は最大高さが28.5mあり、墜落・転落等の危険が伴う作業条件であったが、先行型手すりの形状を改良するとともに、材質を軽量化し設置を容易にするなど安全対策に関する開発や工夫を行い安全施工に努めた。 また、コンクリート工においては山間地特有の急激な気象の変化や冬期の低温下での施工に対しても現場の温度管理や凍結融解対策であるシート養生等の的確な品質管理を行い品質の向上を図った。		
表彰理由 【技術者】	本堰堤は最大高さが28.5mの高所での作業など、墜落・転落の危険が伴う作業条件での施工であった。 現場代理人として適切な施工体制のもと品質、出来形、工程、安全など工事全般にわたり適切な施工管理を行った。特に安全管理においては下記を実施した。 ①先行型手すりの形状を改良するとともに材質を軽量化し設置を容易にするなど安全対策に関する開発や工夫を行い安全施工に努めた。 ②作業員の安全意識を高めるため、安全に関する謎かけ標語を募り、優秀な標語の表彰や提案者の顔写真入りの看板の設置し、意識する工夫をおこなった。 ③作業工具等の取り扱いに作業に関する講師の資格を現場代理人が自ら取得し、工事安全協議会において講習会を実施し作業員等が資格を取得できるよう配慮するなど他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 ④関東地方整備局砂防関係工事安全施工研究発表会(全6課題)において前記の内容を推薦者が発表し、最優秀賞(1位)を受賞した。		
完成			

ふりがな 業者名	こばやしけんせつかぶしがいいしゃ 小林建設株式会社		
ふりがな 技術者名	はなわ きよし 花輪 清司	職種	現場代理人 監理技術者
ふりがな 工事名	H24こむかわだいいちさぼうえんていこうじ H24小武川第一砂防堰堤工事		
工期	(自) 平成24年7月14日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、既設砂防堰堤の劣化したコンクリート表面を残存化粧型枠(自然石パネル)で補強し耐久性を向上させると共に、景観に配慮した材料を使用することで、周囲の景観に溶け込む外観に仕上げたものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事では、既設のコンクリート堰堤の表面を保護するため、自然石を利用した残存化粧型枠を設置し、堤体と型枠の間の幅10cmの空間にコンクリートを打設するものである。狭小空間内へのコンクリート打設、また重い自然石パネルを施工足場まで運搬する作業を伴い、これらの作業をどのような方法で効率的に行うかが課題となった。</p> <p>コンクリート打設については、コンクリートバケットの排出口に金属製シュートを取り付ける工夫により、狭い開口部にコンクリートを投入することを可能にした。自然石パネルの運搬については、専用の運搬籠を製作し、クレーンで吊り込むことにより、施工足場まで容易に運搬できるよう工夫を施した。</p> <p>これらの対策により施工上の課題を克服し、工期内に工事を無事完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>上記の施工上の課題に対する施工方法の立案により、効率的な施工を可能にした。さらに既設堰堤からの湧水処理に対する創意工夫により、コンクリート打設の際の支障を克服した。</p> <p>また地域の山梨県立農林高校に対し、測量・立木調査実習などの学習支援を行った。</p> <p>さらに、富士川砂防事務所内で開催した「富士川砂防工事安全施工発表会」(全7課題)において、前記の内容を発表し、優秀賞(2位)を受賞した。</p>		



工夫したコンクリートバケット排出口



完成

ふりがな 業者名	かぶしがいいしやきのしたぐみ 株式会社木下組		
ふりがな 技術者名	なかい しゅういち 中井 秀一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H22こもろおうだんちかどうせっちこうじ H22小諸横断地下道設置工事		
工期	(自) 平成23年4月1日 (至) 平成24年8月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、長野県小諸市において国道18号を横断している地下道が老朽化したことによる改修工事である。主な工種は、土工、舗装工、排水構造物工、防護柵工、道路付属施設工、地下横断歩道工、擁壁工、石・ブロック積工、構造物撤去工、仮設工、電気設備工各一式。		
表彰理由 【工事】	国道18号において、現交通を確保しながら国道直下の地下道を改修する工事であり、店舗が近接するなど厳しい条件での施工であったが、店舗へ影響なく工事を施工した。 また、この地下道は小学生の通学路にもなっており、朝夕には多数の小学生が通る現場であったが、仮通路を確保するなど歩行者の安全確保に努めた。工事完成時には、地元小学校校長先生より感謝の言葉をもらうなど地元で喜ばれる工事を施工した。		
表彰理由 【技術者】	歩行者通路の切り回しについて、警察、地元住民、学校関係者など関係機関と調整し、安全な通学路の確保に努めた。近隣住民に工事の進捗状況資料を回覧するなど、地域と密にコミュニケーションを図り、完成時には地元から感謝される地下道を施工した。 また、県道の拡幅工事と同時施工であったが、工程等調整を図り、円滑な交通を確保しながら工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



完成写真



施工状況写真(仮通路)

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃおかやぐみ 株式会社岡谷組		
ふりがな 技術者名	きよさわ としお 清澤 俊夫	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだんじどうしゃどう うすだあいしいかいりょう1こうじ 中部横断自動車道 臼田IC改良1工事		
工期	(自) 平成23年9月27日 (至) 平成24年10月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、高速自動車国道 中部横断自動車道(仮称)の臼田IC付近における改良工事である。主な工種は、RC函渠1基、調整池1箇所、照明灯7基等である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、内空約45㎡の市道付替え函渠工事で、周辺には一般家屋や小学校、保育園が存在しており、工事を進めるにあたって地元対応が重要であった。そこで地元とのコミュニケーションを図るため、近隣の3つの保育園・幼稚園園児約90名の協力のもと、工事現場の沿線美化を目的にフラワーポットへの種まきのイベント開催や地元中学生を対象に現場見学会を開催した。本イベント及び見学会はテレビや新聞等のマスコミにも取り上げられ、現場のイメージアップと地域とのコミュニケーションが図られた。また、維持管理を考慮した函渠構造の提案や新技術の積極的な活用などを行い良好な施工に努めた。 さらに、工事の出来映えも良好に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、イベントや現場見学会などの企画調整から実施までを中心的に行い、また、維持管理考慮した函渠構造を提案し技術的にも優れている。 よって、本監理技術者は豊富な経験を活かし、監理技術者としての技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。		

完成又は施工状況写真



函渠完成状況



イベント状況(園児による種まき)

ふりがな 業者名	よるずやけんせつかぶしがいいしや 萬屋建設株式会社		
ふりがな 技術者名	とくえ とよひこ 徳江 豊彦	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	H24そのはらだむいじこうじ H24 藪原ダム維持工事		
工期	(自) 平成24年4月1日 (至) 平成25年3月31日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、藪原ダム管理支所管内において、ダム管理上必要な維持修繕工事を行い、年間を通じて、必要な緊急的作業に対応する工事である。また、主な工事としては、出水に伴う流木処理や除草・除雪・道路補修等を実施するものである。		
表彰理由 【工事】	平成23年7月新潟・福島豪雨では、藪原ダムにおいて最大流入量942m ³ /sを記録し、例年になく膨大な量の流木が流入しており、当年度の出水期までに流木処理を行う必要があったが、速やかな施工体制を確保した作業と、近隣地域への流木無料配布によるコスト縮減及び地域貢献を行った。また堤体エレベータ棟の天井補修や副ダム点検ステップの設置では、高所作業や一般道の規制を伴う工事であったが、安全管理に留意し施工した。 また、緊急的に実施した警報看板の撤去作業では、県道脇及び民家隣接箇所での作業において、地区への作業説明や警察協議など関係機関協議を現地確認後速やかにを行い、トラブルもなく作業を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	平成24年度藪原ダム維持工事の施工に当たり、主任技術者はダム周辺および流域の地域特性を熟知しているとともに地域とも精通しており、ダム管理にともなう定常的な作業に対する知識が豊富である。下請けに対する技術的指導や安全管理も徹底されていた。 また多種多様な工事に対し、主任技術者の知識や経験にもとづいた流木の収集方法に関する工夫や高所作業における事故防止・環境対策型建設機械の利用など工夫や工法を積極的に提案し、工事の効率性・安全性の向上に努め確実に施工を実施した。 さらに、藪原湖で開催された地元地区主催の園原まつりの会場の準備協力や積極的な参加などにより、水源地域の活性化に寄与した。		
			
流木集積作業			

ふりがな 業者名	にほんむせんかぶしきがいしゃ 日本無線株式会社		
ふりがな 技術者名	なかもと しんじ 中本 進士	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H23わたらせちよすいちかんりようせつびせいびこうじ H23渡良瀬貯水池管理用設備整備工事		
工期	(自) 平成23年12月21日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、渡良瀬遊水池出張所、貯水池機場、第1排水門、第2排水門、第3排水門、北水門及び利根川上流河川事務所に設置している渡良瀬遊水地に関する管理用設備の更新を行うものである。主な施工場所は、管理用設備更新7箇所である。		
表彰理由 【工事】	<p>渡良瀬遊水地においては、水位や水質等の情報を基に日々管理を行っており、これらデータの情報収集設備、及び水門・機場等の操作制御設備は非常に重要な役割を担っている。</p> <p>本工事における一連の管理用設備に関し、操作対象設備等のシステム系統や機能、現地状況について密に精査するとともに、他の機器との整合性も併せて設計照査を行い、システム系統及び構成の見直しを実施。その他、操作方法に関する仕様変更の提案など積極的に行うことにより、操作性に優れ、安定性、信頼性に優れたシステムの構築を行った。</p> <p>また、本工事は品質証明対象工事であるが、品質管理に関する検査員の資格を有し、工事専門に特化した品質証明員をさらに1名配置し、施工品質検査を実施することにより品質向上に努めた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>渡良瀬遊水地の施設は出水時のみならず、平常時においても貯水池の水位や河川の流況及び水質等に応じて取水、放流を行っており、それに伴う水門、機場等の操作など細やかな管理が必要である。</p> <p>施工に当たっては、これらの施設操作に関するデータの情報収集や機場、水門等の操作制御に影響を及ぼしてはならないため、機場操作員、その他関連する工事や施設点検業務と密に工程調整することにより、施設操作に影響を与えず工期内に竣工させた。</p> <p>また、機器設置の際のクレーン車による作業に当たっては、独自の風速監視警報システムを開発、瞬間最大風速にも対応し警報を発するなどの対策を行った。実際にこの警報システムにより作業中止の判断を行うなど、安全管理に努めた。</p>		



貯水池管理システム



クレーン作業時の警報システム設置状況

ふりがな 業者名	にっぽけんせつかぶしがいいしゃ 日鋪建設株式会社		
ふりがな 技術者名	まなべ こうさく 真鍋 浩策	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	けんおうどうごかいんたーちえんじらんぶきょうかぶその9こうじ 圏央道五霞IC橋下部その9工事		
工期	(自) 平成24年 2月28日 (至) 平成25年 2月25日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道の(仮称)五霞IC内における橋梁下部を施工したものである。 RC橋脚 6基、既製杭 SC+PHC 44本 径1000mm L=50.0~50.5m、 光ケーブル敷設 L=1,008m、町道復旧 A=300㎡		
表彰理由 【工事】	<p>当該工事は施工箇所が点在し、各々の周辺住民の生活環境への配慮、関係機関等との調整を速やかに実施し、結果として近隣住民とのトラブル、関係機関調整の為の遅延もなく工事を完成させた。</p> <p>施工にあたっては、下部工コンクリート打設時にミキサー車全台数に対し単位水量測定器にて測定し、安定した品質のコンクリートで実施、打設後の型枠解体時には、気密性のあるポリフィルムシート及び保温性のある空気気泡性シートを組合わせた養生を行い良好な品質管理に努めた結果、高品質な目的物に仕上げた。</p> <p>施工中の安全管理についても、既設構造物接触防止の為に接触防止センサーの設置や盗難防止対策として異常通報システムを導入することにより無事故無災害で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>監理技術者 真鍋 浩策氏は、当該工事に着手するにあたり、5工事が輻輳する中で、工事用道路、施工ヤードの調整、及び工事を進めるに当たり多種多様工種で必要な確認、調整、関係協議事項をあらかじめ確認するとともに速やかに対応を実施し円滑な施工、工程管理に努めた。</p> <p>また、下請けとの施工調整及び指導が徹底されており、常に整理された現場維持に努めた結果、事故及び盗難もなく良好な出来形、品質を維持し問題無く工事を完成させた。</p>		

施工状況及び完成写真



ふりがな 業者名	JFEえんじにありんぐかぶしがいいしや JFEエンジニアリング株式会社		
ふりがな 技術者名	やまだ こういち 山田 光一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	けんおうどうおおわだだいいきょうじょうぶこうじ 圏央道大和田第1橋上部工事		
工期	(自) 平成23年3月1日 (至) 平成24年9月24日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道(圏央道)新設事業の鋼橋上部工事である。主な工事としては、鋼橋製作工、製品輸送工、鋼橋架設工、付属物工、仮設工である。本橋の概要は、橋長97.0m、鋼重550tの鋼単純下路式トラス橋である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、架設箇所が用水池上となっているためベント設備等支保工設備が設置困難であり、また架設用のクレーン等重機の侵入も困難なことから、ケーブルクレーンによる直吊架設工法を採用した。 直吊架設工法の場合、メインケーブルより吊下げられた吊索に受梁を取付け、その上に桁を載荷していくため、不安定な状態が多く、各架設段階における形状変化も大きくなり、形状管理が非常に難しくなるが、今回工事では、ステップ毎の3次元立体解析により形状管理を行い、連動の吊索調整装置を使用してその調整を行うことにより、高い架設精度を得ることが出来た。また、この工法は、不安定で高所作業が多く、鋼橋架設工法の中では比較的難易度の高い工法とされているが、作業計画を綿密に行い、作業手順を周知徹底することにより、無事故・無災害にて完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、隣接工事に先立ち行われた工事であったため、その工程管理は事業全体に影響を及ぼすことが懸念されていた。そのような中、アンカーブロック施工等の仮設工法で工程短縮を目的とした新たな工法を提案され、また工事全体としても綿密な工程管理を行うことにより当初工程より約1.5ヶ月早く、隣接工事への引渡しが行なわれた。 また、低騒音工法の採用や低騒音機器の使用により、地元環境に配慮した施工がなされ、また、地元を対象とした現場見学会等を開催したことにより、工事のイメージアップがはかられ、地元との良好な関係を保たれたことは評価に値する。		

完成又は施工状況写真



ケーブルクレーン直吊工法による架設状況



架設完了全景

ふりがな 業者名	おりえんたるしらいしかぶしきがいしゃ とうきょうしてん オリエンタル白石株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	さいとう ちひろ 齊藤 智大	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	いちかわおおはしきょうきやくほきょうその4こうじ 市川大橋橋脚補強その4工事		
工期	(自) 平成23年7月27日 (至) 平成24年6月30日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、国道357号市川市本行徳地先における、市川大橋(上り)P4橋脚の耐震補強工事及び舞浜大橋(下り)の当て板補強工事である。 主な工種としては、仮締切鋼板製作工 88.6t、コンクリート157m ³ 、鉄筋56.8t、仮設工1式、掘削230m ³ 、舞浜大橋当て板補強10箇所である。		
表彰理由 【工事】	本工事の下流域において海苔養殖場が存在し、施工期間中は海苔の養殖期間となるため、浚渫等による河川の汚濁がないよう施工しなければならなかった。そのため、仮締切方法として新技術である「仮締切STEP工法」により周辺地盤を乱さずに締め切りする必要があったが、高い安全性をもって施工し、漁業関係者とのトラブルもなく工事完了することが出来た。 また、コンクリート出荷工場の点検や組立て用アンカーへのエポキシ樹脂塗布など、高いレベルで品質管理を行い、社内規格値を規格値の80%に設定していた中で、概ね規格値の50%以内で収めていた。 追加施工となった国道357号舞浜大橋(下り)における当て板補修工について、緊急を要する現場状況を的確に把握し、迅速かつ適切に当て板補修を施工した。		
表彰理由 【技術者】	河川内における工事のため作業環境の制約条件が多く、高い安全性を求められる現場であるが、本工事の安全のポイントである「仮締切STEP工法」を施工実績による経験と高い技術力により確実に施工を行い、無事故で工事を完了させた。 また、河川管理者、漁業組合、海上保安部など河川内作業に伴う関係機関との調整に関しても、丁寧な説明、的確な対応により良好な関係を保った。		

完成又は施工状況写真



国道357号 市川大橋(上り)P4橋脚
(千葉方向から東京方向を望む)



国道357号 市川大橋(上り)P4橋脚
(東京方向から千葉方向を望む)

ふりがな 業者名	まつおけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 松尾建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	まつお しんいち 松尾 真一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	16ごうはちおうじしかわぐちがわばし(その1)こうじ 16号八王子市川口川橋(その1)工事		
工期	(自) 平成22年10月13日 (至) 平成24年8月10日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道16号八王子拡幅事業において、老朽化に伴い架替えとなる川口川橋の新橋(拡幅部)を架設する工事である。 主な工事内容は、道路土工 1式、下部工 橋台2基、上部工(PC橋) 1式、橋梁付属物工 1式、仮設工 1式、道路改良 1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、現道、及び、取付道の機能を確保しながら、拡幅部となる狭隘な施工ヤードの中で新橋(拡幅部)を施工したものである。 工事箇所は、交通量の多い八王子市内の現道区間で、沿道には、住宅、店舗が張り付いている住宅街であることから、道路利用者への安全確保、及び、近隣住民との調整が重要な工事であるが、関係機関・企業と調整し、とりまとめを行い、近隣住民と積極的なコミュニケーションと工事情報提供を行う事で、良好な関係を保ちながら工事を進める事が出来た。また、工程管理や施工方法を工夫し、硬質地盤クリア工法等の新技術を活用する事で、安全確保、工期短縮、近隣住民、道路利用者への影響の軽減に努めた。 工事の出来映え、品質も良好であり、他工事の模範となる。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、限られた施工ヤード、現道上の制約の中で、下部構造、仮設工(仮締切工法)の見直しを行い、また、綿密な工程管理や施工方法の立案により、工期短縮、安全施工、道路利用者への影響の軽減に努め、円滑に工事を進める事が出来た。 さらに、道路利用者への安全確保、近隣住民の理解と協力を得るために、積極的にコミュニケーションと工事情報提供、迂回路の周知徹底を行った事で、信頼を得ると共に、地元要望等に対しても、的確、迅速に対応したことで、好印象を与える事が出来た。 豊富な経験を生かし、監理技術者として技術的判断に優れ、優れた施工に努めたことは、他の模範となる。		

完成又は施工状況写真

【完成】 A1橋台からA2橋台を望む



【施工状況】 A1橋台からA2橋台を望む



ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃおおとぐみ とうきょうしてん 株式会社大本組 東京支店		
ふりがな 技術者名	しばまる ゆうじ 柴丸 祐治	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	さがみじゅうかんさがみはらIC129ごうせつぞくらんぶきょうじょうぶこうじ さがみ縦貫相模原IC129号接続ランプ橋上部工事		
工期	(自) 平成23年2月24日 (至) 平成24年12月20日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号さがみ縦貫道路(圏央道(神奈川件区間))の相模原愛川ICが接続する一般国道129号の、新昭和橋を拡幅しランプ部構築(中空床版橋)するコンクリート橋上部工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、交通量約44,000台/日の一般国道129号を拡幅するもので狭小な作業ヤード内での工事であり、夜間の通行規制を伴い道路利用者に支障しない施工が必要不可欠とされ、かつ相模原愛川IC関連の多くの工事が輻輳するなかで工程管理上での重要な工事であったが、道路利用者への情報提供、配慮・対策を確実にい行い第三者災害ゼロで工事を完成させた。</p> <p>そして、相模原愛川IC完成に対し、隣接工区工事や他の関連工事の施工者との密な施工調整が必要であったが、いずれも積極的な調整・協力を行うことにより、本工事付近の全体の工事が円滑に進む為に大きく貢献した。</p> <p>また、本工事は、既存の歩道部を撤去してから再構築するため歩道利用者への迂回案内や通行止めの事前予告、一般車両への規制予告など、工事の進捗に合わせたきめ細かな情報提供を他工事との調整を図りながら工事を実施した。</p> <p>さらに既存の床版撤去では、ワイヤーソー工法による大割撤去を提案し、既設床版への影響を抑制し、振動・騒音の軽減にも貢献した。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は複数の受注者が輻輳する中での施工性・安全性確保、関係企業との工程調整、一般車両や歩道利用者の利便性の確保が重要な課題であった。</p> <p>隣接工事との調整や、複数の受注者との工程確認、情報共有に取組み、工事全体の円滑化を積極的に進めた。</p> <p>当該技術者においては、地元住民や歩道利用者を対象とした工事説明看板や休憩所の設置、工事見学会の計画・運営など、事業の広報活動に率先して取組み、工事を円滑に遂行すべく地元とのコミュニケーションに努め、工事に当たっては、施工方法の提案、厳し施工環境の克服、関連工事受注者との調整を行い、現場条件に対応した姿勢が高く評価できるものである。</p>		

完成又は施工状況図

完成写真



施工状況写真



ふりがな 業者名	ゆざわこうぎょうかぶしがいいしや 湯澤工業株式会社		
ふりがな 技術者名	みない かずひさ 薬袋 和久	職種	現場代理人 監理技術者
ふりがな 工事名	H23こむかわほうかいちたいさくこうじ H23小武川崩壊地対策工事		
工期	(自) 平成24年3月20日 (至) 平成25年2月15日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、釜無川右支川小武川の崩壊地において、崩壊の拡大と浸食防止のため山腹工を施工するものである。主な工種は法面工である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事の施工箇所は、標高1200m以上に位置し、最急勾配が50度を越える急峻な崩壊斜面である。作業通路、足場では墜落、及び凍結による滑落などの危険が潜在する作業条件であった。法肩部に転落・落下防止策の設置、親綱保護具マモロール(回転式)とセーフティーブロックを合わせて使用するにより、墜落事故の防止に努めた。</p> <p>さらにロッククライミングマシーンを導入し、高所急傾斜地の整形作業を機械化・無人化することで、危険度を軽減させた。第三者に対する安全対策として、登山道の上空を索道吊荷が交差する箇所には、頭上防護柵を設置するなど、万全の安全対策により無事故で完成させた。</p> <p>また品質管理については、植生基材・吹付け法枠の施工後に一定の期間散水することにより、日射に対する養生を行うなど品質の向上に努めた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>上記の安全対策の工夫や日常の安全管理について主導的な役割を担い、下請業者と一体となって取り組む等、他に模範となる技術者である。</p> <p>所内の砂防関係工事安全施工研究発表会では、急傾斜地における施工の安全対策についてプレゼンを行い、安全性向上のため参考となる情報提供に寄与した。また、登山客に休憩所、工事情報及び清涼飲料の提供するなど、第三者に対する配慮を行った。</p>		



高所法面掘削機による法面整形



完成

ふりがな 業者名	こうわこうぎょうかぶしがいいしや 興和工業株式会社		
ふりがな 技術者名	やまもと ひでき 山本 秀樹	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	えんれいおおはしかぶ2ほかこうじ 塩嶺大橋下部2他工事		
工期	(自) 平成24年 5月26日 (至) 平成25年 3月22日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は一般国道20号下諏訪・岡谷バイパス事業における橋梁下部工事および地盤改良工事で、主な工種としては、大口径深礎杭1本、RC橋脚1基、地盤改良(深層混合処理)254本、市道改良1式である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、深礎工、RC橋脚工、地盤改良工と工種が多岐にわたる合併工事であったが、各々の品質特性を良く捉え品質、出来形とも良好な施工がなされている。また橋脚の施工に当たり地元生活道路(岡谷市道)を長期間、交通規制や切り回しが必要であったが、地元説明会を実施し地元住民との信頼関係を築きあげトラブル等なく工事を完成させた。</p> <p>また、冬期は降雪時に工事区間以外(小学校通学路等)の除雪作業等を実施するなど、地元貢献にも尽力した。</p> <p>さらに、工事完了時には寒冷地である地域特性を勘案して地盤改良部に凍結防止保護盛土を施工し次工事に引継ぐなど、事業全体を考えた形で竣工させている。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>工事内容について多岐にわたっていたが、すべてにおいて主体的且つ精力的に関わっていた。特に地元生活道路である市道の切り回しにおいては、長期間にわたる交通規制だったが、説明会を実施し作成資料も詳細・丁寧であったため地元住民と良好な関係を築きあげていた。</p> <p>また、冬期の降雪時には小学校通学路の除雪作業等を提案するなど、積極的に地元貢献に尽力していた。</p> <p>さらに、地盤改良部に凍結防止保護盛土を施工し竣工させるなど、次工事を見据えた提案をおこなった。</p> <p>上記により、本工事は出来形管理、品質管理、安全対策、地域貢献等について良好な施工であり、事故・トラブル等もなく無事竣工を迎えた。</p>		

完成又は施工状況写真



完成



施工状況

ふりがな 業者名	かぶしがいしやこまいはるてつく とうきょうほんしゃ 株式会社駒井ハルテック 東京本社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H23いなさとしこうかきょうきょうりょうほしゅうほかこうじ H23稲里西高架橋橋梁補修他工事		
工期	(自) 平成24年4月4日		(至) 平成25年2月28日
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道18号及び19号の7橋について、耐久性及び耐震性の向上、B活荷重への対応を目的とした、補修補強を行う工事である。主な工種としては、工場製作工、床版増厚補強工、落橋防止工、伸縮継ぎ手工、橋梁用高欄工、現場塗装工等である。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、7橋梁の耐震補強及び補修工事である。</p> <p>このうち、「滝沢橋」においては、現地状況を調査したところ、損傷の状況が非常に大きく、当初の補修設計では、十分でないことが判明した。さらに、架設当初の完成資料もなく、橋梁諸元も不明確であった。そこで、復元設計を実施し、橋梁諸元を推定し、補修方法について検討したところ、仮設支保工を設置することにより、荷重を軽減して床版の補修及び補強することがより確実な補修方法であると提案し、施工を実施した。</p> <p>また、対象橋梁が7橋に及び、関係機関も、鉄道、河川、道路等多数有り、協議等により、当初の工程から変更を余儀なくされたが、工程の見直しや段取りの変更を迅速かつ的確に行い、当初工期から延伸することなく竣工させた。加えて、安全管理も的確に実施し、無事故で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



【滝沢橋 完成】



【新寿橋 完成】

優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-54

ふりがな 業者名	きむらこうぎょうかぶしきかいしゃ キムラ工業株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	こかいがわていぼう(みやわだちさき)さいがいふっきゅうこうじ 小貝川堤防(宮和田地先)災害復旧工事		
工期	(自) 平成23年10月5日 (至) 平成24年5月22日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は3.11東北地方太平洋沖地震で被災した堤防の災害復旧工事である。 主な工事としては液状化対策工(鋼矢板工(排水機能付鋼矢板含):L=13.0~16.5m 486枚)、法覆護岸工(ワラ芝:780m ²)、付帯道路工(As舗装工:941m ²)、構造物撤去 工、仮設工である。		
表彰理由 【工事】	堤防に近接し住宅が密集する箇所で、堤防裏小段が市道、生活用道路として利用さ れ隣接住居の出入口が点在する区域で堤防基盤の液状化対策を実施する工事であ る。 裏小段市道を通行止めで施工することから、工事期間中の隣接住居・営業店舗への 進入路及び駐車場の確保、施工時期・時間帯の制限、住宅地域内での工事車両進入 路の確保など丁寧な地元調整が必要となったが、積極的な調整と地域とのコミュニ ケーションを図り、良好な信頼関係を構築するなど工程の遅れ、トラブルも無く工事を 進捗した。 また住宅が近接する堤防法尻に液状化対策鋼矢板を打設することから、徹底した安 全管理と騒音・振動などの環境対策が求められたが、終日の観測施工と仮設備の工 夫をはじめ計画的・組織的に安全対策し、所定の出来形・品質を満足する優良な工事 を無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



工事完成



鋼矢板打設状況

優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-55

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃさとうけんせつこうぎょう 株式会社佐藤建設工業		
ふりがな 技術者名	あんどう かつみ 安藤 克己	職種	現場代理人 監理技術者
ふりがな 工事名	H23おおさわちくだいがえちほかせいびこうじ H23大沢地区代替地他整備工事		
工期	(自) 平成24年2月29日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	ハツ場ダム工事事務所		
工事概要	本工事は、ハツ場ダム建設事業に伴う代替地の基盤造成工及び上面整備工と併せて上下水道や温泉管等のライフライン整備を図るものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、生活再建上、早期整備が望まれる川原湯地区の代替地整備であり、現場条件から施工ヤードとして確保出来る箇所が狭隘で、かつ他の複数工事とも工事区域が競合する現場作業環境であったため、施工管理が非常に厳しい工事であった。また、工事区域内には整備済みの代替地に移転が完了した住宅が近接し、堅固な岩盤掘削時には騒音や振動の発生を最小限に抑える対策を適切に行いながら住環境に十分配慮した施工に努めた。工事期間中は他工事との施工調整に苦慮しながらも円滑に工事を進めた。新規工種の追加に対しても工期的に大変厳しい状況であったが、積極的な工程管理を行い、全般的に優れた施工管理によって、所定の品質を確実に確保しながら無事故で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>現場代理人・監理技術者として、工事全体を良く把握した上で、監督職員とも適時・適切に協議調整を図り、特に設計照査については入念に行い、整備済みの代替地内に敷設された複数のライフラインの位置等を確実に把握して、現況に合致した最適な施工計画の立案や施工方法を提案するなど、その調整能力と技術的判断力は卓越していた。また、事前調整を綿密に行うなど、周到な準備を踏まえた現場管理に対する取り組み姿勢は非常に優秀であった。さらに、下請けに対するマネジメント能力も高く、現場での問題解決に向けた技術的判断は正確かつ適切なものであった。</p> <p>地元住民とも積極的に関わり、現場周辺の除草や道路清掃活動による地域への貢献を行い、トラブル無く円滑に工事を推進した手腕は高く評価出来る。</p>		

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	かぶしきかいしゃちゆうでんこう とうきょうほんぶ 株式会社中電工 東京本部		
ふりがな 技術者名	そが ゆういちろう 曾我 雄一郎	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	よこすかちほうごうどうちようしゃ(かしよう)でんきせつびこうじ 横須賀地方合同庁舎(仮称)電気設備工事		
工期	(自) 平成23年2月15日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	横浜営繕事務所		
工事概要	本工事は、大小6官署が入居する合同庁舎の新営工事における電気設備工事である。主な工事内容としては、電灯設備、受変電設備、電力貯蔵設備及び発電設備等の各種電気設備の新設である。		
表彰理由 【工事】	<p>本施設には災害応急対策活動を行う官署が入居する事から、十分な信頼性と機能性を有する非常用電源を設置するなど、災害発生時の庁舎機能維持対策が重要であった。</p> <p>施工者である株式会社中電工東京本部は、発電機用オイルポンプの設置高さを津波浸水予測高さ以上とするなど、非常用電源の信頼性向上について、積極的に提案し実施した。</p> <p>また、コンセントや電源ケーブルの一般回路と発電機回路の色分け、OAコンセントを電源表示ランプ付とするなど、非常時に職員が電源供給可能なコンセント等を見分けやすくする工夫を提案し実施した。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本施設には、大小6官署が入居し、それぞれに異なる行政事務を行っている。このため、官署毎の異なるシステムへの対応など、官署の業務に即した整備が必要とされた。</p> <p>本工事の現場代理人である曾我雄一郎氏は、それぞれの入居官署との会議を開催し、官署毎の要望等をきめ細かく把握し、整備内容に反映させた。特に重要な事項については、既存施設での執務状況の調査や設計者を含めた勉強会を企画するなど、品質の向上に努めた。</p> <p>また、適切な工程管理や安全管理を行う事によって、工期内に無事故で工事を完成させた。</p>		



横須賀地方合同庁舎



発電機用オイルポンプ
(津波浸水予測高さ以上に設置)



発電機回路のコンセント、ケーブル色別(赤色)
一般回路のケーブル外装(灰色)



勉強会 実施状況

優良工事局長表彰の概要及び表彰理由

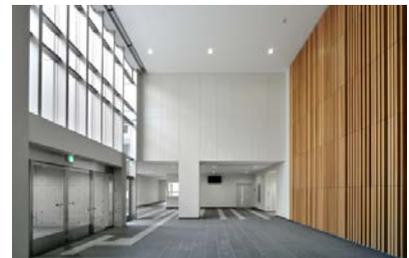
工事番号-57

ふりがな 業者名	にしまつけんせつかぶしきかいしゃ かんとうけんちくししゃ 西松建設株式会社 関東建築支社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	よこはましよくぼうつくばほじょう(かしょう)けんちくこうじ 横浜植防つくば圃場(仮称)建築工事		
工期	(自) 平成23年2月25日 (至) 平成24年8月31日		
事務所名	営繕部保全指導・監督室		
工事概要	本工事は、茨城県つくば市に、輸入される果樹の苗木などを、実際に栽培し検査する横浜植物防疫所つくば圃場(植物防疫施設 木造2階建 延べ面積 688.7㎡ 新築他)を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	<p>今回整備した施設は、事務検査棟のほか、温室、網室、付属棟など全12棟の施設及び圃場である。この中で、特に事務検査棟は「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」を受け、国土交通省が整備を実施した木造第1号案件である。温室、網室などの施設は、植物の栽培に最適な環境を確保するため、品質管理計画を施工の各段階において立案をするとともに、検証を重ねながら施工を行い、十分な品質を確保できた。</p> <p>また、事務検査棟は木造第1号の建築として、①木造の構造体建て方時における地組の工夫による部材への捻れなどを防止する工法の採用、②構造体の木をそのまま仕上げとして見せるための工事中的養生などの工夫、③木材の乾燥収縮を加味した接合部の工夫などを確実に具現化しながら、木造における強度、耐久性、遮音性、意匠など重要な内容に関して万全を尽くした施工を行い、良好な出来映えとなっている。</p> <p>さらに、建物に干渉し伐採する既存樹木(アカマツ)を建物外壁への活用について施工段階における検証を行い、耐久性、経済性を十分に確保しながら、木造庁舎らしい外観を実現している。</p> <p>入居官署及び関係する工事施工者との連絡調整も綿密に行われ、無事故、無災害かつ円滑な工事施工が行われた。</p>		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ふりがな 業者名	いわたちさきけんせつかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 岩田地崎建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	さとう じょうじ 佐藤 錠二	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	さいたまけんけいさつがっこうほんかんけんちくそのたこうじ 埼玉県警察学校本館建築その他工事		
工期	(自) 平成22年3月11日 (至) 平成24年6月29日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	【建物の新築】 本館(庁舎) RC造5階 延べ5,387.5㎡、渡り廊下(1) S造平屋 延べ101.5㎡、渡り廊下(2) S造平屋延べ7.9㎡、キャノピー S造平屋 延べ54.5㎡ 【その他】 工作物、外構、造園、取りこわし(本館、大教場)		
表彰理由 【工事】	本工事は、既存大教場及び渡廊下を解体した跡地に本館を新築し、その後既存本館を解体して外構整備を行う工事である。 取りこわし建物及び新築建物に隣接して教室があることに加え、住宅街にも非常に近接しているため、騒音や振動について特に対策が求められる工事であることから、施工者側からの提案により、自主的に防音パネルや騒音計・振動計を設置するなど、周辺への影響が極力少なくなるよう常に配慮して施工した。 躯体に使用した高強度コンクリートは、普通コンクリートに比べ品質の変動が起こりやすいため、計画調合に基づく製造所での調合管理の確認と施工時の受入れ検査を厳重に実施することにより、良好な品質を確保した。 安全対策においては、生徒や職員の動線と工事の動線が交錯する箇所が多いことから、施設管理者と綿密な打合せを行い、カラーコーン、看板など安全対策設備の充実を図るとともに、交通誘導員を適切に配置し、無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、既存大教場及び渡廊下を解体した跡地に本館を新築し、その後既存本館を解体して外構整備を行う工事である。 取りこわし建物及び新築建物に隣接して教室があることに加え、住宅街にも非常に近接しているため、騒音や振動について特に対策が求められる工事であることから、施工者側からの提案により、自主的に防音パネルや騒音計・振動計を設置するなど、周辺への影響が極力少なくなるよう常に配慮して施工した。 躯体に使用した高強度コンクリートは、普通コンクリートに比べ品質の変動が起こりやすいため、計画調合に基づく製造所での調合管理の確認と施工時の受入れ検査を厳重に実施することにより、良好な品質を確保した。 安全対策においては、生徒や職員の動線と工事の動線が交錯する箇所が多いことから、施設管理者と綿密な打合せを行い、カラーコーン、看板など安全対策設備の充実を図るとともに、交通誘導員を適切に配置し、無事故で完成させた。		



ふりがな 業者名	とうきゆうけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 東急建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	とみなが せいろう 富永 晴朗	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	かんとうかんくけいさつがっこうきょうじょうとうほかけんちくそのたこうじ 関東管区警察学校教場棟他建築その他工事		
工期	(自) 平成22年3月20日 (至) 平成24年7月31日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	本工事は、関東管区警察学校の教場棟他新営に係る建築工事である。 ＜工事概要＞ 教場棟：SRC造地上5階建て、延べ面積7,667.04㎡ 管理棟2：RC造平屋建て、延べ面積349.32㎡		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、関東管区警察学校の老朽化した研修施設を建て替えるものであり、研修を継続している既存施設に近接する立地条件の中、研修カリキュラムに伴う騒音作業制限や構内における工事車両の通行制限などの施設管理者からの要望に柔軟に対応する必要があった。</p> <p>工事施工中に発生した東日本大震災の影響により資機材の調達が困難な中、施設管理者との連絡、調整及び関連工事及び近接工事との工程調整を十分に実施し、円滑に施工を行うと共に、コンクリートの打設手順の工夫により良好な躯体精度を確保するなど、きめ細かな品質管理を実施した結果、出来ばえも良好であり、安全対策についても組織的な取り組みを実施し、無事故で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事の監理技術者は、数度にわたる工事エリアの盛り替え計画などを含め、工事全体を十分に把握しており、工事中も継続している研修との綿密な調整を実施し、騒音を伴う作業の中止等の施設管理者からの要望による施工条件の変更にも迅速に対応すると共に、関連工事及び近接工事との積極的な調整により、適切な工程管理を実施した。</p> <p>また、3方向が既存施設に囲まれ、鉄骨の揚重計画に制限のある中、良好な鉄骨の建て方精度を実現するなど、適切な品質管理を実施すると共に、施工中に必要な鉛汚染土壌及び吹き付けアスベストの処理についても適切な対応を行い、周辺住民からの苦情もなく、安全に工事を完成させた。</p>		



教場棟外観



教場棟5階大教場

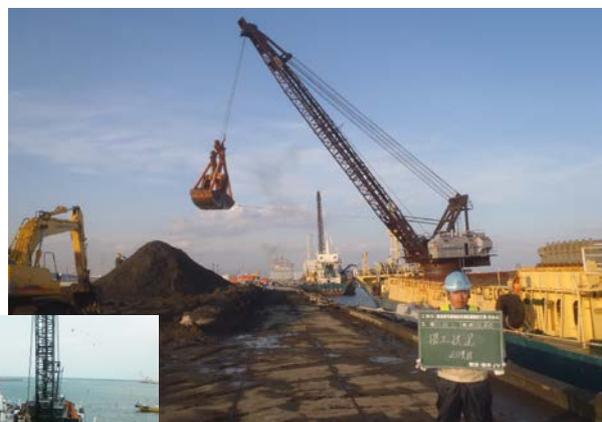
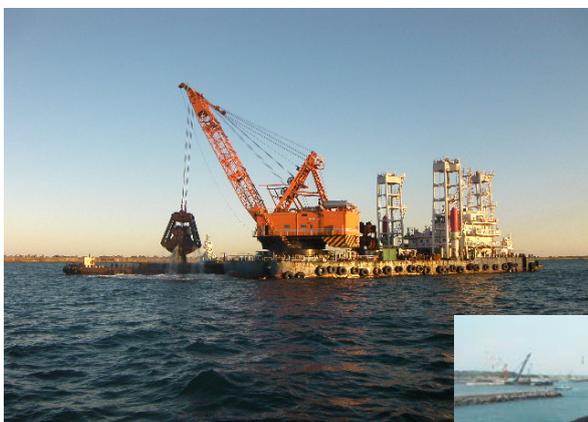
ふりがな 業者名	おのざとこうぎょうかぶしきかいしゃ 小野里工業株式会社		
ふりがな 技術者名	あくざわ のぼる 阿久澤 昇	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	まえばしちかさいきりゆうしぶ(11)けんちくかいしゆうそのたこうじ 前橋地家裁桐生支部(11)建築改修その他工事		
工期	(自) 平成24年3月9日 (至) 平成25年2月28日		
事務所名	長野営繕事務所		
工事概要	既存庁舎:鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積2346㎡ 改修一式 工作物:フェンス 新設一式、外構:コンクリート舗装 改設一式 設備:電気設備 改設一式 機械設備 改設一式 取りこわし:既存施設 取りこわし一式		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、前橋地家裁桐生支部庁舎の耐震改修を主要内容とし、合わせて屋上防水、外壁、建具、内装、外構及びそれに伴う電気・機械設備等、施設全般にわたる改修工事である。</p> <p>受注者は、執務しながら工事という制約の中で、綿密な工程計画を策定し、施工中は施設管理者との十分な協議と柔軟な対応で工程管理を徹底し、トラブル無く工事を完遂させた。</p> <p>施工においては、チェックリストを活用し段階確認を徹底するなど自主管理・検査を的確に実施し、良好な出来形及び品質を実現した。特に法廷改修では、制約された短期間の中で、綿密な施工計画を立案し、多くの工種の施工と調整を的確に行い、優れた出来映えを実現させた。また、来庁者や職員に対する安全確保においては、工事範囲の明快な区画とともに、案内表示の設置や誘導員の配置を充実させるなど万全の対策を実施し、無事故で完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本技術者は、裁判所の耐震改修を主とする執務しながら工事の制約条件の中で、設計内容を十分に理解した上で、綿密な工程計画及び施工計画を立案し、工事進捗に伴い施設管理者との協議を適宜行い、施工時間・順序を柔軟に対応し、トラブル無く工事を完遂した。</p> <p>施工面では、適正な施工体制のもと、下請業者を良く統括し、段階確認など自主管理・検査を的確に実施するなど、高い技術力に基づく優れた施工管理により、良好な品質や出来形を実現した。特に法廷改修においては、短期間にもかかわらず、家具を含む多くの工種を的確に施工し、優れた出来映えを実現した。安全管理では、下請業者に対する注意喚起と現場巡回をこまめに行い、事故の未然防止に努めた。また来庁者や職員に対しても、工事区画の徹底、案内表示の設置、誘導員の配置などで安全確保に十分配慮した。</p>		



優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号-61

ふりがな 業者名	とうよう・かぶきとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東洋・株木特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	かまだ こういち 鎌田 幸一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	かしまこうがいこうちくがいこうこうろふつきゅうこうじ(その4) 鹿島港外港地区外港航路復旧工事(その4)		
工期	(自) 平成23年10月 5日 (至) 平成25年 3月29日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	<p>本工事は、東日本大震災の影響により浅くなった外港航路を浚渫し、浚渫土砂を運搬・揚土するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浚渫工 837,100m² ・土捨工 254,414m³ 		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、100隻/日前後の船舶が航行する航路の浚渫となり、かつ、2箇所浚渫範囲を施工することから航行船舶の安全管理や工程管理が重要となった。</p> <p>浚渫土は、外洋を航行して茨城港常陸那珂港区へ運搬するため、気象・海象条件により稼働率が悪くなることが予想されることから、稼働率を上げる必要があった。</p> <p>そのため、海上保安署や各企業から航行船舶の運航計画を日々入手し、連絡調整を行うことにより、無事故で安全に施工することができ、工期の短縮も図ることが出来た。</p> <p>浚渫土運搬については、ガットバージ船を使用することにより、稼働率をあげて工期の短縮を図ることが出来た。揚土・盛土作業についても土質に応じた重機を使用し、効率的に施工を行った。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>長年の経験を活かし、海上保安署や各企業との調整、常陸那珂港区での輻輳する工事の調整および監理技術者等や下請会社への指示・指導を行い、施工を円滑に進めたことにより工期短縮を図ることが出来た。</p> <p>また、安全管理においても統括安全衛生責任者として、高い安全意識をもって無災害に努めた。</p>		



ふりがな 業者名	ごようけんせつかぶしがいいしや とうきょうどほくしてん 五洋建設株式会社 東京土木支店		
ふりがな 技術者名	むらかみ ひでき 村上 秀樹	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	いばらきこうひたちなかこうきたふとうちくがんべき(-14m)ふつきゅうこうじ 茨城港常陸那珂港区北ふ頭地区岸壁(-14m)復旧工事		
工期	(自) 平成23年 8月22日 (至) 平成24年 9月28日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	<p>本工事は、茨城港常陸那珂港区北ふ頭地区の岸壁(-14m)の復旧工事を行うものである(施工延長 約300m(ケーソン15函))。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撤去工 上部コンクリート等撤去 ・復旧工 鋼管杭打設、上部コンクリート打設、コンクリート舗装他 		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は東日本大震災により被災した岸壁の復旧工事であり、その使命は、速やかに震災前の状態に復旧し、地域経済の復旧・復興を担うことであった。</p> <p>通常、復旧工事の計画は、隣接する岸壁の復旧が完了してシフトすることが原則となるが、本施設の復旧工事では、震災直後の別件による緊急復旧工事により再開されていた定期コンテナ・RORO船等が継続して利用するために、岸壁の利用(船の接岸・係留、荷役)と復旧工事を両立させて施工する必要があり、このことは、前例のない大規模な港湾工事であった。</p> <p>工事受注業者は、厳しい作業環境のなか、工程管理、安全対策、対外調整として①荷役の繁忙期等の入出港スケジュールに合わせた工事工程、②潮位の影響より夜間作業での実施、③船の舳取り作業の安全確保、④日々の岸壁利用者とのスケジュール調整等を実施し、岸壁利用を妨げることなく、無事に工事を完了することができ、優秀な成績を収めた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>工事技術者は、厳しい作業環境のなか、工程管理、安全対策、対外調整として①荷役の繁忙期等の入出港スケジュールに合わせた工事工程、②潮位の影響より夜間作業での実施、③船の舳取り作業の安全確保、④日々の岸壁利用者とのスケジュール調整等を実施した。</p> <p>特に荷役の繁忙期に合わせるため、岸壁利用者等と詳細に調整し、分割施工による施工手順の提案をおこなうことで、岸壁利用を妨げることなく、無事に工事を完了することができ、工事においては優秀な成績を収めた。</p>		



写真1 岸壁利用と復旧工事の両立実施状況



写真2 夜間作業実施状況

ふりがな 業者名	にっぽんどうろかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 日本道路株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	さかもり たかみつ 坂森 孝充	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	とうきょうこくさいくこうひがしりよきやくたーみななるちくみなみがわえぶろんほそうとうこうじ 東京国際空港東旅客ターミナル地区南側エプロン舗装等工事		
工期	(自) 平成24年2月15日 (至) 平成25年2月14日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港旧国際線跡地にローディング用のエプロン3スポットを増設する工事であり、施工にあたっては、通常のコンクリート舗装の撤去・新設工事に加え、環境付加軽減を考慮し、既設舗装版の撤去量を少なくする切削・嵩上げ工法である、コンクリートの「付着オーバーレイ工法」を採用した工事(全体24千㎡のうち63%にあたる約15千㎡)を実施した。		
表彰理由 【工事】	既設舗装の健全度確認のため、ひび割れ・段差発生状況の調査を始めとして、FWDによる荷重伝達率調査を実施し、コンクリート舗装版が新旧一体となる「付着オーバーレイ工法」の実施の可否を的確に判断した。 また、本工法の実施にあたっては、事前に既設コンクリート舗装版切削に最適なウォータージェット表面処理圧力の測定を行い、その後のショットブラスト工法と併せて、最適な切削深さ(平均6.5mm以上)及び斜長比(切削面/幅=1.2)を確実に確保出来るよう施工した。		
表彰理由 【技術者】	既設舗装版の健全度の事前調査や施工計画への反映を十分に行った。 また、供用中のエプロン脇での施工であり、航空機のエンジンプラストの影響範囲を考慮した適切な作業区分(昼間・夜間)を設定し、適切な作業場所の確保を行い、航空機の安全運航及び工事の安全施工に努めた。 加えて、複数の工事が輻輳する現場において、施工場所や工程等十分な調整及び安全対策を図り、事故無くエプロン供用日に合わせて完成させた。		



【ウォータージェットによる舗装版表面処理】



【コンクリート舗装打設状況】

ふりがな 業者名	にほんかいこうかぶしがいいしや とうきょうしてん 日本海工株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	よこはまこうりんこうどうろみなみほんもくふうほんもくせん(もりどぶ)ごがんかいりょうほかこうじ 横浜港臨港道路南本牧ふ頭本牧線(盛土部)護岸改良他工事		
工期	(自) 平成24年6月29日 (至) 平成25年1月18日		
事務所名			
工事概要	横浜港の南本牧ふ頭、本牧ふ頭及び大黒ふ頭におけるコンテナ輸送効率化を図るために臨港道路の整備を進めている。本工事は、南本牧側盛土部の施工に先立ち、基礎部地盤改良工及びケーソン中詰改良を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、既設護岸ケーソンの中詰砂を撤去したうえで軽量材に置き換えるものである。</p> <p>既設護岸撤去時には、既設ケーソン隔壁への損傷や波浪に対する配慮及び濁り対策が要求される工事であった。</p> <p>また、既設道路に施工場所が隣接していることから、隣接道路の通行車両・歩行者等に対する安全対策も行う必要があった。</p> <p>施工にあたっては、既設ケーソン隔壁の損傷を防止するため、3D禁止区域管理システム(*)を利用し、オペレーターがリアルタイムにクラブケット位置を確認することで、正確な施工管理に努めた。</p> <p>また、隣接道路利用者等の接触事故防止のため、クレーンの旋回範囲が確認できるよう桟木を立てるなど、視覚的に作業制限を確認させることで安全な施工に努めた。</p> <p>また、各工程において現場状況を的確に把握し対処することにより、全工程において、休日出勤することなく、無事故・無災害で完工することができた。</p> <p>(*)：GPSを用いて移動式クレーンブームなどの位置情報をリアルタイムに測定蓄積し、予め指定したエリア外にブーム等が移動した場合に速やかに警告を発令し、危険を告知するシステム</p>		
表彰理由 【技術者】			



完成



中詰材撤去状況

国土交通省 関東地方整備局

平成24年度 優良工事等局長表彰について

記者発表資料（参考資料）

平成24年度 優良業務及び優秀技術者局長表彰
の概要及び表彰理由

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-01

ふりがな 業者名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ ちばえいぎょうしょ 日本工営株式会社 千葉営業所		
ふりがな 技術者名	まつだ さだのり 松田 貞則	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24よことねこうもんほしゅうけいかくけんとうぎょうむ H24横利根閘門補修計画検討業務		
履行期限	(自) 平成24年10月6日 (至) 平成25年3月22日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、東日本大震災で被災を受けた国指定重要文化財である「横利根閘門」(大正10年3月竣工)の現在の舟運機能を確保しながら、破損箇所の全容を把握し、重要文化財としての価値をそこねない範囲で補修する計画を立案する業務である。		
表彰理由	本業務の遂行にあたり、破損状況の把握のために、非破壊検査方法として、高解像度画像撮影システム・水中点検ロボット等の使用により、被災原因と被災現状に関する検討委員会資料を作成した。また、委員会より要請された、地質の調査や排水によるドライ調査等の計画を適切に積極的に行い、これらの資料から被災原因を検討し委員会資料の作成に努めた。 さらに、国総研タスクフォースとの打ち合わせ資料を作成し、タスクフォースから依頼された液状化の資料に関する周辺の状況の資料作成とサウンディングを行い亀裂の原因を明確化させた。		

業務番号-02

ふりがな 業者名	かぶしがいいしゃおりえんたるこんさるたんつ かんとうしてん 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 関東支店		
ふりがな 技術者名	つつみ あきよし 堤 安希佳	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24とうきょうこくどうぼうさいけんとうぎょうむ H24東京国道防災検討業務		
履行期限	(自) 平成24年5月23日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	東京国道事務所		
業務概要	本業務は、東京国道事務所の業務継続計画について、東日本大震災を踏まえた中央防災会議の報告等を基に被災想定を行い、復旧目標、対応行動計画について見直し・改訂を行うものである。また、本改訂内容は同時平行で行われる東京国道危機管理検討会への報告や東京国道防災訓練への反映を行い、内容の検証を図るものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、東日本大震災を踏まえた中央防災会議の報告等を基に、被害想定にあっては詳しく且つ非常に分かりやすい成果に仕上げた他、東京都独自想定 of 倒壊ビル予測を基に卓越した技術を駆使し、道路啓開に最も影響を及ぼす瓦礫の発生数量を予測した。これが業務継続計画の見直しの根幹で有意義な資料となった。 また、東京国道の特性である防災要員(職員)参集の脆弱性に鑑み、防災に関連するありとあらゆるリスクを数多くツリー化し、一つ一つ分析し、対応方針と優先順位をつける提案が出され、今後の防災関連の整備計画の基礎となった。対応行動計画の見直しにあっては、非常参集訓練に管理技術者自ら立会い、参集要員と同じ目線に立ち、初動マニュアルの検証を行い、非常に解り易い初動マニュアルに仕上げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-03

ふりがな 業者名	いっばんざいだんほうじんこどぎじゅつけんきゅうせんたー 一般財団法人国土技術研究センター		
ふりがな 技術者名	のひら まさる 野平 勝	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24ぐんまちいきにおけるぶつりゅうしえんにかんするちょうさけんとうぎょうむ H24群馬地域における物流支援に関する調査検討業務		
履行期限	(自) 平成25年1月22日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国内において有数の工場立地が進む群馬県を中心として、関東地方内陸部における物流の現状や今後の見通し、道路を中心とした物流関連施設の整備・運営、各種制度について情報収集・整理・評価を行うとともに、物流企業から運営状況や関連施設に関する課題・ニーズ把握等を行い、今後の対応方針のとりまとめを行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、多様な物流において、サプライチェーン(生産～消費者)の各プロセスにおける物流の現状、課題、ニーズ等について、既存の統計データや計画等より整理するとともに、専門家や物流特性に応じた関連企業へのヒアリングを実施するなどして的確に把握・評価し、多面的な視点から対応方針をとりまとめた。 また、業務の履行において、発注者との意思疎通に努め、課題に対して解決方法の提案を迅速に行うなど積極的な取り組みを行った。		

業務番号-04

ふりがな 業者名	いであかぶしがいいしや いであ株式会社		
ふりがな 技術者名	かとう けんいち 加藤 憲一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい23ねんどあらかわかわかりゅうつなみそじょうかいせきけんとうぎょうむ 平成23年度荒川下流津波遡上解析検討業務		
履行期限	(自) 平成24年3月27日 (至) 平成25年2月28日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、「河川への遡上津波対策に関する緊急提言」(平成23年8月河川津波対策検討会)で示された「施設計画上の津波」を設定するため、荒川への津波遡上解析を行うものである。		
表彰理由	津波遡上解析モデルの構築にあたっては、東京湾内特有の津波の伝搬特性をこれまでの知見や東日本大震災の実績値からの的確に把握し解析モデルに反映するなど、高度な技術力が発揮されたことについて評価するものである。 また、モデルの精度向上において、荒川下流部の河道特性を理解し、非線形長波理論式における課題等を的確に把握して境界条件等を設定、とりまとめを行うなど、高い技術管理能力により優秀な成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-05

ふりがな 業者名	H24かせんいじかんりDBしすてむけんとうぎょうむ かせんかんきょうかんりざいだん・にっぽんこうえい・やちよえんじにやりんぐせつけいきょうどうたい H24河川維持管理DBシステム検討業務 河川環境管理財団・日本工営・八千代エンジニアリング設計共同体		
ふりがな 技術者名	かわさき かずあき 河崎 和明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24かせんいじかんりDBしすてむけんとうぎょうむ H24河川維持管理DBシステム検討業務		
履行期限	(自) 平成24年10月30日 (至) 平成25年2月28日		
事務所名	河川部 河川管理課		
業務概要	本業務は、河川管理の効率化・高度化を目的とした河川維持管理データベースシステムの構築に向けて、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国及び九州地方整備局と北海道開発局に「河川維持管理データベースシステム(関東ver)」を試行的に導入して検証等を行い、河川維持管理データベースシステムの本格的な運用について検討するものである。		
表彰理由	河川の管理は、河道流下断面の確保、堤防等の施設の機能維持、河川区域等の適切な利用等に関してそれぞれ「目標設定」を行った上で、「状態把握」を行い、その結果に応じて適切な「維持管理対策」を実施することが基本となっている。 本業務は、河川管理の効率化・高度化を目的に、検討の基本となる施設台帳等の基礎情報と堤防等の変状情報等をデータベース化する為のシステムを検討するものである。 検討に当たっては、河川管理の実態に精通すると共にシステム開発の高度な技術力が必要不可欠であったが、本受注者は、短い履行期間にもかかわらず、業務内容を十分に理解し、各地方整備局との対応を適切かつ丁寧に行うなど、業務への取り組み姿勢と技術力は特に評価できるものであった。		

業務番号-06

ふりがな 業者名	かぶしきかいしゃみつびしそごうけんきゅうじょ 株式会社三菱総合研究所		
ふりがな 技術者名	こめいじ てつお 古明地 哲夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	かんないすまーとICどうにゆうほうさくけんとうぎょうむ 管内スマートIC導入方策検討業務		
履行期限	(自) 平成24年9月11日 (至) 平成25年3月22日		
事務所名	道路部 道路計画第二課		
業務概要	本業務はスマートIC導入検討にあたって、整備事例等から課題を整理し、その解決方策について検討するとともに、本格導入した管内のスマートICの利用実態を様々な視点から分析し、社会便益算定等の留意事項についてとりまとめ、今度の実施計画書作成の一助とすることを目的とした業務である。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、スマートICの整備効果について、これまでの整備効果分析事例整理をおこなった上で、統一的な指標による整備効果分析の必要性を指摘し、全国的にデータ収集されている統計データ等を活用した、工業、商業、観光、救急医療等様々な視点による評価指標の作成をおこなった。 また、これら各種統計データの収集方法に関する手順書等を作成し、スマートIC導入を考えている自治体の実施計画書を策定の際に、スマートIC周辺の事前データ収集として活用するなど、業務の目的を良く理解し、的確な業務遂行がなされ、成果の品質も高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-07

ふりがな 業者名	こくさいこうぎょうかぶしきがいしゃ みとえいぎょうしょ 国際航業株式会社 水戸営業所		
ふりがな 技術者名	しもの ともひろ 下野 友裕	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24きぬがわ・こかいがわかんきょうせいびじぎょうこうかけんとうぎょうむ H24鬼怒川・小貝川環境整備事業効果検討業務		
履行期限	(自) 平成24年4月13日 (至) 平成25年3月8日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	鬼怒川・小貝川における河川環境整備事業を円滑かつ効果的に展開していく上で、地域住民に寄与する河川環境の価値を客観的に調査することにより事業の事後及び再評価を行い、今後の事業計画立案の参考資料とすることを目的として行うものである。		
表彰理由	本業務の遂行にあたり、環境9事業(鬼怒川7事業・小貝川2事業)の再評価・フォローアップ資料作成のため、プレ調査を踏まえて本調査を実施し事業の妥当性を整理した。限られた時間の中での確に実施するため、適切な担当者の確保により迅速機動的かつ効率的に作業を行い、密な連絡・確認等により確実に遂行し、度重なる資料の追加・修正・課題等にも適切に対応した。特に支払い意思額算定手法と表現については学識者の意見を踏まえて工夫をした。 また、現地での聞き取り調査は利用者の生の声を反映する重要な資料となり、業務の目的を十分に理解し、取り組み姿勢・成果とも非常に良好であった。		

業務番号-08

ふりがな 業者名	だいにちこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうほんしゃ 大日コンサルタント株式会社 東京本社		
ふりがな 技術者名	たかはし としひこ 高橋 敏彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうかんどうどうろしやうさいせつけいほかぎょうむ(3)23C12 東関道道路詳細設計他業務(3)23C12		
履行期限	(自) 平成24年2月18日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、東関道水戸線(潮来～鉾田)における道路予備修正設計、調整池予備設計、道路構造検討及び軟弱地盤技術解析を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行に当たっては、入念な業務打ち合わせ結果を踏まえ、調査職員との連携を図りつつ、関係者との合意を図るなど、高度な技術力とコミュニケーション力を発揮した業務成果となった。 特に、調整池の設計においては、用地買収の範囲に大きく影響することから、高い精度の設計が要求されるとともに、短期間での対応や資料作成が求められ、迅速、かつ適切な資料作成を行った。 なお、管理技術者の高橋敏彦氏は、業務の目的と内容を十分理解把握のうえ、調査職員の指示等に対して、迅速に対応するなど、高度な技術力を活用し、円滑で正確な業務遂行がなされた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-09

ふりがな 業者名	かぶしががいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしゃ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	いしかわ きよひろ 石川 清広	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24かんないこうつうあんぜんしせつとうせつけいぎょうむ H24管内交通安全施設等設計業務		
履行期限	(自) 平成24年4月17日 (至) 平成25年3月15日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、宇都宮国道事務所管内の事故対策検討及び歩道詳細設計、安全施設設計を行うとともに、H23に発生した管内事故データを関係警察署にて閲覧等を行い、収集整理し、事故総合データ作成等交通事故対策検討の基礎資料とするものである。		
表彰理由	本受注者は、本業務の目的・趣旨を十分理解し、多段階の現地調査による事故要因の特定や、重大事故発生リスクから潜在的危険箇所の抽出を行うなどにより、交通事故の分析・課題把握を行い、業務の目的である効果的な事故対策の提案を行った。 また、国道4号雀宮地区及び大原間地区の電線共同溝詳細設計にあたっては、沿道・関係機関・企業との調整に分かり易い資料を取りまとめた。 さらに、管理技術者を中心に適切な業務実施体制を整え、業務履行中の変更指示にも迅速に対応するなど、発注者との連携を密にし、多岐に渡る業務を適切に遂行するとともに、目的に即した成果をとりまとめた。		

業務番号-10

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつつかぶしががいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	ひらかわ りょうじ 平川 了治	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24じゅうみんさんかによるさいがいにつよいりゅういきづくりにくわいとうきょうむ H24住民参加による災害につよい流域づくり検討業務		
履行期限	(自) 平成24年4月19日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川流域の地形的特徴や過去の洪水被害の教訓、近年懸念されている気候変動の影響などを踏まえ、今後起こりうる洪水はん濫等に対応した地域防災対策のあり方について、桐生川流域の複数自治会をモデルに、地域防災力を向上させる取組を実施するとともに、企業の防災力向上や地域との連携方策についてモデル企業を対象に検討を行うものである。		
表彰理由	水害につよい地域づくりとして住民参加型防災ワークショップを実施し、モデル地区住民のニーズや主体性を引き出しながら、地域に特化した防災マップなど実践的な防災対策を具現化した。ワークショップの運営にあたっては、次年度以降の継続性の確保のために桐生市、自主防災会、市民活動団体と入念に協議を行うなどしてノウハウの移転を図った。また、モデル企業での検討は全国的にも先例がない取組みであったが、企業ニーズの把握を積極的に行うとともに、学識者の意見も取り入れ、水害リスク判定結果や被害軽減対策の方向性を示した報告をとりまとめるなど、優れた業務成果であった。なお、この取組みは今後も国、市、企業で連携しながら続けることとなり、3月には関係者間で協定を締結するに至った。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-11

ふりがな 業者名	だいにおこんさるたんとかぶしがいいしや とうきょうほんしゃ 大日コンサルタント株式会社 東京本社		
ふりがな 技術者名	あさい さとる 浅井 悟	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24じょうぶどうろ8こうどうろしやうさいしゅうせいほかせつけい H24上武道路8工区道路詳細修正他設計		
履行期限	(自) 平成24年8月8日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号上武道路8の1工区における横断歩道橋の詳細設計及び仮設 詳細設計、8の2工区における道路詳細修正設計、一般構造物詳細修正設計及び軟 弱地盤検討を行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、上武道路の現場条件の変更などにより詳細設計の修正 が必要となった多岐にわたる事項に対し、適材適所の技術者を配置し、早急かつ適正 な検討を実施した。 また、盛土区間の軟弱地盤検討においては、軟弱地盤に影響を及ぼす盛土の設定に ついて、社内で所有する経験や知識を活用し技術的提案を積極的に提示することによ り、過年度より懸案となっていた当該区間の軟弱地盤対策に対する成果が十分に得ら れた。		

業務番号-12

ふりがな 業者名	H24とねさぼうだいきぼどしやさいがいちやうさけんとうぎやうむあじあこうそくかぶしがいいしや・いっばんざいだんほうじんさぼうふろんていあせいびすいしんきこうせつけいきやうどうたい H24利根砂防大規模土砂災害調査検討業務アジア航測株式会社・一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構設計共同体		
ふりがな 技術者名	うすき のぶひろ 臼杵 伸浩	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24とねさぼうだいきぼどしやさいがいちやうさけんとうぎやうむ H24利根砂防大規模土砂災害調査検討業務		
履行期限	(自) 平成24年9月7日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、浅間山の噴火及び河道閉塞に起因する土石流等の大規模土砂災害に対 し、迅速かつ適切な防災対応を図るため、緊急調査の手法・土石流による影響および 監視体制に関する検討を行い、危機管理計画や緊急調査計画を作成すると共に、防災 情報として一元的に処理するシステムを検討するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、設計共同体としての機能を遺憾なく発揮し、浅間山の噴火に伴う 影響特性や火山噴火緊急減災対策事業に関する情報、緊急調査の手法・土石流の監視手法 の全国的な事例、関係自治体の地域防災計画などを的確に収集し、関係する資料との詳細な 整合を図り良好なとりまとめを行った。また、豊富な経験と高度な専門技術力を発揮して、有益 な手法・課題の対応策などを積極的に提案し、実行性に優れた実践的な危機管理計画や緊急 調査等計画を検討するとともに、直感的な操作により迅速に処理できる防災情報管理システム を構築するなど、発注者の要求に的確に応じており非常に満足する成果であった。 なお、緊急調査・土石流監視計画書および危機管理計画書に記載した調査手法の解説や防 災対応行動などは、写真やイメージ図の活用・表示を工夫した解りやすい図表により作成す るなど優れた内容であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-13

ふりがな 業者名	とうきょうこんさるたんつかぶしきがいしゃ かんとうしてん 東京コンサルタンツ株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	まつだ まさと 松田 正人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24けんおうどうようはいすいじうじせつけいほかぎょうむ H24圏央道用排水路実施設計他業務		
履行期限	(自) 平成24年5月2日 (至) 平成25年3月22日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、圏央道建設に伴う用排水路の付け替え設計の他、跨線部の橋梁修正設計、函渠の修正設計、軟弱地盤対策工の解析及び詳細設計、工事用道路の設計等を行うとともに、工事発注に必要な図面、数量計算書等の作成を行ったものである。また、土地改良区、鉄道事業者、河川管理者との協議資料の作成を行った。		
表彰理由	当該受注者は、本業務の目的と内容を十分に理解し、現地状況を把握した上で、積極的に業務の履行に努め、履行期限内に良好な成果をとりまとめた。 関係機関との協議に際しては、過去の協議経緯を把握したうえで、調査職員と綿密な調整を行い、豊富な知見と高い技術力に基づいて、積極的に有用な提案を行った。特に、難航していた土地改良区との設計協議においては、管理者に分かりやすい資料を作成し、管理を考慮した設計を行ったことで、円滑に協議を進め、協議締結することが出来た。 追加の指示に対しても、必要な体制を整え、迅速に、かつ的確に対応した。 成果品についても、分かりやすい表現で整理されているとともに、業務内容毎に分冊することで、後々でも活用しやすいように工夫している。		

業務番号-14

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしきがいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	ひらかわ りょうじ 平川 了治	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H23えどがわかんないたいすいかけんとうぎょうむ H23江戸川管内耐水化検討業務		
履行期限	(自) 平成24年3月20日 (至) 平成25年2月28日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、想定氾濫に対する松戸排水機場と古ヶ崎排水機場の耐水化対策について、検討及び設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は、複数の施設(松戸・古ヶ崎排水機場)で、土木・建築・機械・電気と多岐部門にわたる設計を実施するものであり、同一施設において各部門間で施工場所や仮設物の設置等が競合する恐れがあったが、各部門毎に技術者を配置して、定期的に調整会議を行い、より効率的な業務執行が図られていた。 また、合同現地調査においても、事前に課題や追加検討事項等を入念な準備をして望んでおり、適確かつ効率的に進められた。その結果、きめ細やかな設計を実施し、優秀な成果が得られた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-15

ふりがな 業者名	にほんこうえいかぶしがいいしや とうきょうししや 日本工営株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	たけうち きょういち 竹内 恭一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24とうきょうこくどうかんないいじかんりこうりつかけんとうぎょうむ H24東京国道管内維持管理効率化検討業務		
履行期限	(自) 平成24年4月19日 (至) 平成25年3月26日		
事務所名	東京国道事務所		
業務概要	本業務は、東京国道管内において、限られた財源や人材のなかで国道の管理する資産価値をできる限り損なうことのないように効率的で最低限度の適切な維持管理を実施していくことを目的に、巡回パトロール、緑地、清掃及び舗装など維持管理手法の試行方法の検討及びその試行結果の影響把握、それらを踏まえた総合的で最適な維持管理の手法検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、過去の検討結果を十分に把握し、試行や関係者からのヒアリング結果を迅速かつ適切にとりまとめ、調査職員と十分な協議しながら検討をすすめ、妥当性の高い検討成果を得ることができた。 特に、道路の不具合を迅速に把握し漏れのない対処をすることを目的とした管理情報処理システムの構築にあたっては、国土地理院等の関係機関からの意見や試行を踏まえた問題点を的確に把握・整理し、作業性・操作性を向上するなど効率的なシステムの改善を提案した。		

業務番号-16

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしがいいしや 三井共同建設コンサルタント株式会社		
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい24ねんどこくどう357ごう(ひがしおうぎしま～おうぎしま)きょうりょうよびせつけいほかぎょうむ 平成24年度国道357号(東扇島～扇島)橋梁予備設計他業務		
履行期限	(自) 平成24年8月25日 (至) 平成25年3月27日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、川崎国道事務所管内の国道357号東扇島～扇島間を接続する道路における橋梁構造について、架設地点の地形、地質、各種制約条件等に基づき、施工性、経済性、維持管理、及び環境面等の観点から、橋種、構造、支間割等について検討を行い、最適橋梁形式の選定他を行った業務である。		
表彰理由	本業務は橋梁予備設計を主とする業務であるが、当該受注者は、橋梁のみに注視せず現地の状況を十分に調査し、埋立地である軟弱な地質、首都高湾岸線、海岸護岸が近接する厳しい条件の当該箇所において、周辺環境、施工性、経済性、維持管理、及び環境面等を考慮した橋梁計画、施工計画上の課題を自主的に抽出し、業務の初期段階から必要な提案を行い、業務内容の品質向上に努めた。 また、業務遂行においても積極的に取り組み、関連業務間における条件整理及び調整を率先して実施し、円滑な業務遂行に貢献した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-17

ふりがな 業者名	あじあこうそくかぶしきかいしゃ しゅとけんえいぎょうぶ アジア航測株式会社 首都圏営業部		
ふりがな 技術者名	かしわばら よしあき 柏原 佳明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24ふじかわかんないこうはいじょうきょうちようさぎょうむ H24富士川管内荒廃状況調査業務		
履行期限	(自) 平成24年10月6日 (至) 平成25年3月6日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、富士川水系早川流域等における、平成23年の台風等の出水による崩壊地の推移や土砂流出の状況について定量的に把握するとともに、既往砂防施設の効果について検証したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、既往資料の収集や綿密な現地調査により、業務目的及び現地特性を的確に理解・把握し業務を進めており、土砂の流出状況の把握については、2時期の航空レーザー計測結果等を重ね合わせ、その差分解析により変動量を求める最新の技術を利用し、また航空レーザー計測結果等と航空写真に土砂移動実態等を重ね合わせて表現した「流域カルテ」を作成するなど、わかりやすい説明資料が作成されるなど優れた業務成果であった。		

業務番号-18

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいは きたかんとうじむしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社 北関東事務所		
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24ちゅうぶおうだんどうこうぞうぶつせつけいぎょうむ H24中部横断道構造物設計業務		
履行期限	(自) 平成24年4月18日 (至) 平成25年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、中部横断自動車道で計画されている本線橋梁及び擁壁の詳細設計を行うとともに、佐久南IC～(仮称)八千穂IC間において過年度に設計された構造物の照査、修正設計を行ったものである。		
表彰理由	当該業務は、関係機関及び地元関係者との協議・調整を行った結果を正確かつ迅速に設計に反映させる必要があったが、構造種別ごとに複数の業務体制で積極的に情報共有や情報把握を行い適切な業務工程管理を行うことにより、その結果が各検討内容に正確かつ的確に反映されていた。 成果品のとりまとめについても、3D施工ステップ図を活用した理解しやすいまとめ方で、品質の高い満足のいく成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-19

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃけんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社建設環境研究所		
ふりがな 技術者名	しまむら あきら 島村 彰	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24ふたせだむどしやかんげんちようさぎようむ H24二瀬ダム土砂還元調査業務		
履行期限	(自) 平成24年9月19日 (至) 平成24年3月31日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
業務概要	本業務は、二瀬ダム下流の河川環境の保全を図るため実施している土砂還元の効果 を把握するため、河川環境のモニタリングとして、必要な生物調査及び物理調査を行う とともに、既往調査結果についてとりまとめを行う業務である。		
表彰理由	本業務の実施にあたり、的確なモニタリングを実施するため、魚類指標種や底生生物 の関係を定量分析、魚類指標種の産卵場調査、卵塊数の変化や河床状況の関係分析 などの調査を積極的に提案し遂行した。また、これらの調査成果は、土砂還元の効果 を定量的に分かりやすくとりまとめられた。さらに、秩父多摩甲斐国立公園内での調査で あるため、調査実施においては関係機関と密接な調整を行い、自然環境に対して細心 の注意をもって調査を完了させた。		

業務番号-20

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしゃ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	あらかい かずひろ 荒木 千博	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	くじがわ・なかがわこうずいよそくしすてむこうちくぎようむ 久慈川・那珂川洪水予測システム構築業務		
履行期限	(自) 平成24年9月19日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、久慈川及び那珂川の分布型流出予測モデルを用いた洪水予測システム の構築を行うものである。		
表彰理由	本業務は、久慈川及び那珂川における洪水時の水位予測計算及び結果表示を行う システムについて、精度向上に関する取り組みも含め、新たなシステム構築を行ったも のである。 本業務の遂行にあたっては、業務着手時に提出された計画工程に合わせ、適切な時 期に課題の報告や、速やかな解決策の提案がなされる等、工程管理が優れていた。 また、関連するシステムとの接続に対して、他業務の担当者と積極的に調整を図りシ ステムを構築したことは特に評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-21

ふりがな 業者名	かぶしがいいしやどーこん とうきょうしてん 株式会社ドーコン 東京支店		
ふりがな 技術者名	かばさわ まさゆき 樺沢 雅之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24にしのすあまだいりちくようはいすいけいかくけんとうぎょうむ H24西の洲甘田入地区用排水計画検討業務		
履行期限	(自) 平成24年8月11日 (至) 平成25年3月28日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、霞ヶ浦浚渫事業の排泥処理地に浚渫土の排泥後、覆土を施工し、耕作地として復旧することになっている西の洲甘田入地区の用水及び排水整備の施設計画、施工計画、施設管理計画、事業費等について既往成果の整理・検証を行い、全体計画の検討・とりまとめを行ったものである。		
表彰理由	本業務を遂行するにあたり、地元関係機関の土地改良区から適切な情報収集、綿密な現地調査を行い、既往成果のとりまとめと、検証が適切になされ、用排水計画整理等の全体計画の検討がなされた。また、施設修正設計、整備計画についても技術的に適切であった。 報告書成果についても、わかりやすくとりまとめられ、業務に対する取り組み姿勢が他業務への模範となるものである。		

業務番号-22

ふりがな 業者名	さぼうえんじにありんぐかぶしがいいしや 砂防エンジニアリング株式会社		
ふりがな 技術者名	いの のぶひこ 井野 伸彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24みよりちくさぼうえんていぐんしょうさいせつけいぎょうむ H24三依地区砂防堰堤群詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成24年4月24日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は、日光市の上三依地区にある土石流危険溪流(井戸沢・井戸沢下流)および越路沢において、土石流氾濫による土砂災害に対し効果的に対応する砂防堰堤を計画し、詳細設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、入念な基礎資料の収集と流域の地形特性を考慮し、社会環境や自然環境に配慮することが重要であった。特に井戸沢に於いては、上流域に大規模崩壊により谷全体に厚く土砂が堆積した地形であり、下流部の重要交通網である国道121号や民家保全のための効果的な施設設計を行う必要があったため、流域の全体施設配置計画を提案・実施し、後に詳細設計を行った事は高く評価できるものである。 また、平成24年6月に川俣温泉上流の奥鬼怒床固群の右岸斜面で崩壊が発生し、現地調査・対策の依頼に対しても早急に対応したことも評価できるものであった。これらの業務成果は重要な点が理解しやすく取りまとめており、良好な成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-23

ふりがな 業者名	H24わたらせちよすいすいすいつかいぜんとうけんとうぎょうむかぶしがいいしやにつすいこん・ざいだんほうじんだむすいげんちかんきょうせいびせんたーせつけいぎょうどうたい H24渡良瀬貯水池水質改善等検討業務株式会社日水コン・財団法人ダム水源環境整備センター設計共同体		
ふりがな 技術者名	もりかわ としなり 森川 敏成	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24わたらせちよすいすいすいつかいぜんとうけんとうぎょうむ H24渡良瀬貯水池水質改善等検討業務		
履行期限	(自) 平成24年6月7日 (至) 平成25年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	<p>渡良瀬貯水池の水質調査結果等を整理・解析し、水質改善実施要領の拡充に向けた資料を整理するとともに、H23年度ダムフォローアップ年次報告書を作成した。また、過年度に取り纏めた定期報告書(案)の照査を行い、フォローアップ現地検討会及び委員会の資料作成を実施した。</p> <p>また、渡良瀬貯水池の谷中ブロックに設置されている浮島について、破損状況等を調査し、補修方法・概算費用を算出及び施工図を作成した。</p>		
表彰理由	<p>当該受注者は、渡良瀬貯水池が抱える課題を十分に理解し、学識者の意見等を踏まえた取り纏めを行うとともに、「干し上げ」効果の新たな判定基準の提案にあたり、実証試験を行うとともに、高精度で測定が容易な代替データを判定値とするなど、高度な技術力及び豊富な経験をもとに多くの有用な提案を行い、十分に満足できる成果をあげた。</p> <p>また、ダムフォローアップ現地検討会及びダムフォローアップ委員会についても、時間的制約がある中で、膨大な資料を収集・整理し、的確に資料をとりまとめ、定期報告書および配布資料を作成した。</p>		

業務番号-24

ふりがな 業者名	かぶしがいいしやどうろけんせつこんさるたんと 株式会社道路建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	はますな ひろし 濱砂 宏	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24けんおうどうじっせつけいぎょうむ H24圏央道実施設計業務		
履行期限	(自) 平成24年7月18日 (至) 平成25年3月22日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	<p>本業務は、圏央道建設に伴う用排水施設の付け替え設計の他、施工時の迂回路設計、軟弱地盤対策工の解析及び詳細設計を行うとともに、工事発注に必要な図面、数量計算書等の作成を行ったものである。</p> <p>また、農林水産省、河川管理者、道路管理者との協議資料の作成を行った。</p>		
表彰理由	<p>当該受注者は、本業務の目的と内容を十分に理解し、現地の状況や設計条件を把握した上で、積極的に業務の履行に努め、履行期限内に良好な成果をとりまとめた。</p> <p>関係機関との協議に際しては、過去の協議経緯を把握したうえで、調査職員と綿密な調整を行い、豊富な知見と高い技術力に基づいて、積極的に有用な提案を行った。特に、農業用パイプラインの移設に伴う関係者との協議においては、パイプラインを管理する農水省だけでなく用水を利用する耕作者にも分かりやすい資料を作成するとともに、農水省の基準を把握して設計を行ったことにより、円滑に協議を進めることが出来た。</p> <p>また、追加の指示に対しても、必要な体制を整え、迅速に、かつ的確に対応した。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-25

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃちょうだい ちばじむしょ 株式会社長大 千葉事務所		
ふりがな 技術者名	やまだ たけし 山田 健史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24がいかんこうじかんし(その1)ぎょうむ H24外環工事監視(その1)業務		
履行期限	(自) 平成24年4月1日 (至) 平成25年3月31日		
事務所名	首都国道事務所		
業務概要	本業務は、外環工事における環境影響予測及び工事監視調査を行い、環境保全措置を検討した。また、先行整備区間における環境モニタリング及び外環工事に伴う生態系への影響を確認するため、動植物の生息、生育状況を調査した。		
表彰理由	業務履行にあたり、工事施工者と情報交換を密に行い、複数工事の工程や進捗を十分に把握し、優れた技術力を持って影響予測を実施した。 さらに、その結果を迅速に工事施工者に周知し、影響低減を持って施工が行えるなど予測結果が施工に反映された。 また、工事による環境影響の低減など業務の目的を良く理解し、責任感をもって工事監視がなされた。		

業務番号-26

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ ちばじむしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社 千葉事務所		
ふりがな 技術者名	おおばや あつし 大林 篤史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	わんがんふなばしちくきょうりょうせつけいほかけんとうぎょうむ23G6 湾岸船橋地区橋梁設計他検討業務23G6		
履行期限	(自) 平成23年11月9日 (至) 平成24年9月30日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	国道357号湾岸船橋地区において、既往の設計成果を基に橋梁拡幅詳細設計、軟弱地盤技術解析、近接施工検討及びそれに伴う仮設構造物詳細設計を行う。また、横断歩道橋予備設計、道路詳細修正設計、関係機関との協議資料の作成を行うものである。		
表彰理由	当該地区は鉄道、高速道路、河川と近接・交差する箇所であり、周辺状況の把握を十分に行い、近接する構造物への影響を考慮した設計を行った。また、コスト縮減を図った提案、現道で円滑な施工が出来る計画立案を実施した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-27

ふりがな 業者名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしがいいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	よしかわ かずしげ 吉川 一成	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	きょうりょうほしゅうせつけいぎょうむ24M6 橋梁補修設計業務24M6		
履行期限	(自) 平成24年7月18日 (至) 平成25年3月22日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	本業務は、過年度における橋梁点検業務と詳細調査業務の結果に基づき、「速やかに補修を行う必要な橋梁等」について、補修設計を行うものである。		
表彰理由	業務の履行にあたっては、橋梁点検や橋梁診断を行ったコンサルタントと現地状況や診断結果の判断基準等のヒアリングを十分に行った上で、現地調査を計画して入念な現地調査を行っている。また、橋梁補修・架替設計に際し、診断結果と現地調査結果の相違点や補修手法等について橋梁診断を行ったコンサルタントと打合せ等を行う事により補修の可否や補修対策を検討している。 管理技術者は、業務遂行全般において、進行状況及び業務内容を的確に把握するだけでなく、関係市町や交通管理者との協議・調整に取り組むなど、業務の履行に際して技術力を遺憾なく発揮し、発注者が満足し得る成果を提出することに大きく貢献したものである。		

業務番号-28

ふりがな 業者名	ちゅうおうふっけんこんさるたんつかぶしがいいしゃ 中央復建コンサルタンツ株式会社		
ふりがな 技術者名	てらだ たけひこ 寺田 武彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	24Fはちおうじみなみばいぱす(1こうく)こうぞうけんとうほか 24F八王子南バイパス(1工区)構造検討他		
履行期限	(自) 平成24年5月22日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、国道20号八王子南バイパスの縦断見直しによる、トンネルの施工計画検討及び、検討結果によりトンネルの予備修正設計及びシールドトンネルの予備設計を実施したものの。さらに、調整池の詳細設計を実施するとともに、その調整池を対象としたCIMの導入効果の検証を実施した。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的、内容を十分に理解し、適切な工程管理が行われた。また、総合的な観点から施工方法の比較検討を実施し、周辺への影響を極力抑えた施工方法の可能性について明確に確立した。 さらに、本業務はCIMモデルを活用した設計の試行業務であったが、積極的かつ迅速に業務に取り組み、効果の検証を実施した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-29

ふりがな 業者名	へいせい23ねんどたまがわだいきぼすいがいえいきょうけんとうぎょうむ ざいだんほうじんくどぎじゆつけんきゆうせんたー・かぶしきがいしゃとうきょうけんせつこんさるたんとせつけいきょうどうたい 平成23年度多摩川大規模水害影響検討業務 財団法人国土技術研究センター・株式会社東京建設コンサルタント設計共同体		
ふりがな 技術者名	わきがわ かつみ 湧川 勝巳	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい23ねんどたまがわだいきぼすいがいえいきょうけんとうぎょうむ 平成23年度多摩川大規模水害影響検討業務		
履行期限	(自) 平成24年3月24日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、多摩川における今後の治水対策や危機管理方策を検討することを目的として、氾濫解析シミュレーションを用いて最大規模の外力の影響を検討し、治水施設等の効果を評価するとともに、土地等の潜在的な脆弱性を評価し、被害評価方法と共に被害軽減方策について検討を行ったものである。		
表彰理由	本業務の目的や多摩川の河道特性、流域特性、洪水被害特性の条件を十分に理解し、計画規模から可能最大規模の降雨を対象に浸水被害特性及びリスク分析を行い、その結果を基に影響を最小限とする対策検討を行うなど発注者が意図する優れた業務成果となった。特に氾濫解析においては内水を考慮したモデルを用いて多数の破堤地点について実施するとともに、水害リスクについては、経済・人的被害、重要施設等について評価し、河川整備によるリスクの変化特性を分析した。さらに、多摩川と隣接する鶴見川の同時氾濫の可能性を検討し、今後の治水施設計画検討の基礎資料及び最大規模の降雨時における危機管理施策の検討活用ができるようにとりまとめするなど優れた成果である。		

業務番号-30

ふりがな 業者名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうじむしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所		
ふりがな 技術者名	おいたに けんご 追谷 健吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24ちゅうぶおうだんどうふうどうさわがわばしほかしょうさいせつけい H24中部横断道不動沢川橋他詳細設計		
履行期限	(自) 平成24年4月20日 (至) 平成25年3月21日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は、中部横断自動車道不動沢川橋(仮称)において、既存の資料に基づき工事に必要な詳細構造を経済的かつ合理的に設計し、工事発注に必要な図面・報告書を作成するとともに、JR身延線と交差する工事用道路2箇所の詳細設計を行い、工事発注に必要な図面・報告書を作成したものである。		
表彰理由	同一工区内の設計コンサル合同会議の開催を提案。担当箇所の対応策のみならず、その他の箇所の課題について橋梁の橋種、下部工基礎の見直しや工事用道路の仮橋について幅員を広げることにより、クレーンを据えて作業を行いながら同時に通路して使用、クレーン施工と先の施工が並行して可能となる見直しなど積極的に対応策について提案。これにより、工区全体の工期短縮(最大5ヶ月)が可能となった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-31

ふりがな 業者名	だいにっぽんこんさるたんとかぶしがいいしゃ 大日本コンサルタント株式会社		
ふりがな 技術者名	たけの しげき 竹野 茂樹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24えんないかんきょうちようさぎようむ H24園内環境調査業務		
履行期限	(自) 平成24年5月26日 (至) 平成25年3月26日		
事務所名	国営常陸海浜公園事務所		
業務概要	本業務は、平成19年以降の園内における植生分布の変化等を把握するため、樹林、砂丘、海浜の各エリアに生育する植物の調査、樹林エリアに位置する沢田湧水地の自然環境に関するモニタリング、園内全域の大気に関するモニタリング及びこれらの調査結果に関する検討を行うものである。		
表彰理由	平成19年以降の経過に伴う、砂丘・海浜エリアの砂の供給減少による植生の減少、樹林エリアの松枯れ等の影響による希少種植物の激減を的確に整理分析し、その対策として、今後の園内全域の自然環境調査計画やモニタリング調査手法に関して、現地の特長性を考慮した具体的な提案を積極的に行った。また、大気に関するモニタリング手法についても同様に積極的に提案している。		

業務番号-32

ふりがな 業者名	H24とねがわすいけいりすいけんとうぎようむ ざいだんほうじんこくどぎじゅつけんきゅうせんたー・かぶしがいいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじよせつけいきようどうたい H24利根川水系利水検討業務 財団法人国土技術研究センター・株式会社建設技術研究所設計共同体		
ふりがな 技術者名	からさわ ひとし 唐澤 仁士	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24とねがわすいけいりすいけんとうぎようむ H24利根川水系利水検討業務		
履行期限	(自) 平成24年4月13日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、近年の気候変化を踏まえた現状のダム統合運用の課題について整理するとともに、将来整備される予定の水資源開発施設を含めた効率的・効果的な水運用検討を実施し、新たなダム統合運用計画等を作成するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、過去に実施された各種検討により得られた資料や成果を十分に把握し、検討目的や課題を明確にした上で、調査職員とも十分協議し検討を進めた。また、業務内容が多岐に渡るが管理技術者の総括の基、複数の担当技術者により組織的かつ迅速・正確に検討が執り行われ良好な成果を工期内におさめた。 特に、新たなダム統合運用計画の検討においては、ダム統合運用の課題の整理を的確に行い、詳細なシミュレーションにより再現や課題の解決手法の検討が行われ、検討目的や課題を十分に理解し分かりやすく成果をとりまとめた。また、短期間に成果を必要とした、利水関連資料の作成においては、目的や課題を十分に理解し、迅速に期限内に成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-33

ふりがな 業者名	あじあこうそくかぶしきがいしゃ きたかんとうしてん アジア航測株式会社 北関東支店		
ふりがな 技術者名	なかむら あきひこ 中村 明彦	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H24かんないくちゅうしゃしんさつえいおよびこううれーざーそくりょうぎょうむ H24管内空中写真撮影及び航空レーザー測量業務		
履行期限	(自) 平成24年7月26日 (至) 平成25年2月28日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川上流河川事務所管内において空中写真の撮影を実施するとともに、航空レーザー測量を実施し、今後の河川管理と河道計画等の基礎資料とするものである。		
表彰理由	<p>本業務の目的、成果の重要性などを十分に理解し、現地状況及び過去の成果等の情報収集を積極的に行い、高度な技術や経験をもとに精度向上のための提案や工夫が随所に行われた。</p> <p>特に成果の利活用について、利用者の視点にたちデータの蓄積など河道管理の基礎資料として活用し易い提案が行われた。</p> <p>また、業務途中において発生した濁水対応指示においても、迅速かつ的確な対応と密な報告がなされ精度管理及び工程管理が適切に行われるなど、業務全般にわたり責任感を持ち積極的な取り組みと有用な提案が随所に見られ、当初の目的に照らし合わせ十分に満足できる成果であった。</p>		

業務番号-34

ふりがな 業者名	こくさいこうぎょうかぶしきがいしゃ ながのえいぎょうしょ 国際航業株式会社 長野営業所		
ふりがな 技術者名	はなむら しのぶ 花村 嗣信	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	H24ながのこくどうかんないこうつうりょうほかかんそく(その1)ぎょうむ H24長野国道管内交通量他観測(その1)業務		
履行期限	(自) 平成24年9月25日 (至) 平成25年2月28日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、幹線道路整備における交通計画、道路網の将来計画、事業整備効果検証等の基礎資料として活用することを目的とし、一般国道18号上田バイパス、上田バイパス(延伸)、坂城更埴バイパス(坂城町区間)において交通量及び交通状況の経年変化、季節変化、時間変化、車種構成等観測を行ったものである。		
表彰理由	<p>本業務の履行にあたっては、道路事業の効果を評価するための重要な基礎データであることから確実なデータ取得と集計のため、調査時のデータ欠損がないように計画段階から入念な現地踏査の実施を行うとともに、集計結果は過年度データとの比較や隣接交差点データとの比較検討等を行い、データの品質(精度)向上を図った。現地調査にあたっては、計画段階より調査員に対する安全教育を徹底し、調査直前や当日にも十分な確認を行う体制とし、トラブル等もなく履行期間に無事故・無災害で完了した。</p> <p>また、過年度の調査結果から経年的なデータ整理を実施することにより、供用効果だけではなく、今後の事業計画の基礎資料としても活用できるよう業務遂行上必要となる課題や改善の提案を積極的に行うなど、成果の品質も高く評価できるものであった。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-35

ふりがな 業者名	おようちつかぶしきがいしゃ よこはましてん 応用地質株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	くろいわ ゆかり 黒岩 由香里	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	こくりついやくひんしょくひんえいせいけんきゆうじよ(12)しきちょうさぎょうむ 国立医薬品食品衛生研究所(12)敷地調査業務		
履行期限	(自) 平成24年12月18日 (至) 平成25年3月28日		
事務所名	横浜宮繕事務所		
業務概要	昭和63年6月制定の「多極分散型国土形成促進法」に基づく、「国の行政機関等の移転について」の閣議決定による国立医薬品食品衛生研究所(現:用賀)の移転計画地の測量及び地盤調査業務である。		
表彰理由	敷地は、川崎市とUR都市機構が進める土地区画整理事業の基盤整備工事中であり、調整池や排水側溝が点在する状況で業務を進める必要があった。このため、測量や地盤調査に必要な資機材の搬出入及び作業日程等を受注者自ら関係機関等と積極的に調整し、遅延なく業務を遂行した。調査報告においても発注者の理解を高めるための資料を自主的に用意し、終始わかりやすい説明に努めた。 また、作業途中において、不測の事態が発生した場合にも、調査職員へ速やかに報告され、対応策の提案も適切なものであった。		

業務番号-36

ふりがな 業者名	おようちつかぶしきがいしゃ いばらきてん 応用地質株式会社 茨城支店		
ふりがな 技術者名	かつやま あきお 勝山 明雄	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	へいせい23ねんどにしうら・きたとねがわていぼうとうごうぶつりたんさちょうさぎょうむ 平成23年度西浦・北利根川堤防統合物理探査調査業務		
履行期限	(自) 平成24年3月23日 (至) 平成24年8月31日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、西浦及び北利根川において、東日本大震災で被災した、あるいは被災したおそれのある河川堤防に対して、地震による堤体への影響を評価するために、被災状況や土質状況等のとりまとめを行い、統合物理探査を実施した結果より、堤防の健全性を評価した。		
表彰理由	本業務の目的や業務内容を十分に理解し、限られた工期の中で、迅速かつ的確に、高度な専門技術力を持って業務を成し遂げた。特に本業務では、堤防延長約140kmに及ぶ長い区間の基礎資料のとりまとめを行い、さらに外観上変状が少ない堤防の中から、対象区間の評価の指標となる探査区間25kmを選定し、統合物理探査を行っている。 また、安全性を評価するにあたっては、学識経験者で構成される統合物理探査検討会で審査を受ける際に、審査に伴い高度な解析や検討を行った。統合物理探査の検討結果より、堤防が概ね地震前と同等の性能を有すると判断することができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-37

ふりがな 業者名	かぶしががいしゃまつだひらたせつけい 株式会社松田平田設計		
ふりがな 技術者名	まわたり せいじ 馬渡 誠司	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	にしがはらけんしゅうごうどうちょうしゃ(かしょう)せつけいぎょうむ 西ヶ原研修合同庁舎(仮称)設計業務		
履行期限	(自) 平成23年2月26日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、「西ヶ原研修合同庁舎(仮称)」の設計業務である。 (建築面積 3,863㎡ 延べ面積 20,337㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート造 地上6階 地下1階)		
表彰理由	<p>本業務は、財務本省研修所・人事院国家公務員研修センター等3官署が入居する研修合同庁舎であり、先行事例が少なく、厳しい敷地条件でもあることから、配置・平面・断面計画等十分な検討や多くの関係者との調整が必要な業務であった。</p> <p>本受注者は、入居官署との協議において、数多くの平面計画等を提案し、与条件の実現に意欲的に取り組んだ。また当該計画地は傾斜地かつ埋蔵文化財包蔵地であり、JR線や北区の公園にも隣接することから、敷地形状を生かしつつ、埋蔵文化財保存へも配慮した建築計画を行い、北区・JR等の関係機関との協議にも積極的に参加し、課題の解決に努めた。さらに設計過程において、入居官署数が減となる条件変更にも柔軟かつ迅速に対応し、完成度の高い設計となった。</p>		

業務番号-38

ふりがな 業者名	かぶしががいしゃやすいけんちくせつけいじむしょ 株式会社安井建築設計事務所		
ふりがな 技術者名	むらまつ こうじ 村松 弘治	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	まえばしちほうごうどうちょうしゃ(かしょう)ほか(11)せつけいぎょうむ 前橋地方合同庁舎(仮称)外(11)設計業務		
履行期限	(自) 平成24年1月24日 (至) 平成25年3月29日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、「前橋地方合同庁舎(仮称)外」の設計業務である。 (建築面積 1,921㎡ 延べ面積 16,543㎡ 構造規模 鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上11階 地下1階 外)		
表彰理由	<p>本業務は、厳しい予算制約の中、税務署・气象台等9官署が入居する大規模な合同庁舎の設計を行うものであり、設計過程における各官署特有の業務機能の整理や関係者調整は困難を伴う業務であった。</p> <p>本受注者は、繰り返し実施された9官署との協議に積極的に参加し、ニーズを十分に把握した上で、BIMを活用して様々な提案を行い要求性能の実現や課題の解決に努めた。</p> <p>また徹底したコスト管理を行いつつ、環境・景観等のシミュレーションもを行い、前橋市官庁街のまちなみの景観にも配慮した合理的でフレキシブルかつ利用しやすい庁舎として設計した。</p>		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-39

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃふあいんこらぼレート研究所 株式会社ファインコラボレート研究所		
ふりがな 技術者名	さとう たかあき 佐藤 孝明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H24あらかわちよすいちきじょうたいしんけんとうぎょうむ H24荒川貯水池機場耐震検討業務		
履行期限	(自) 平成24年11月9日 (至) 平成25年3月25日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川貯水池機場の上部建築物並びに下部土木構造物について、耐震性能の確認、上部建築物と下部土木構造物の接合部における安全性の検証を行う業務である。		
表彰理由	本業務は、上部建築物及び下部土木構造物で構成される貯水池機場をひとつの構造体として耐震性検討を行う難易度の高い業務である。 上部建築物、下部土木構造物の耐震性能の確認はそれぞれの基準に基づき実施した。 機場一体としての耐震検討の要となる接合部の検討においては、耐震基準の異なる建築構造・土木構造等の異分野部署間における綿密な調整と情報共有により連携を行い、線材置換モデルの他、上部建築物と下部土木構造物の連続性を考慮した有限要素法による解析を検討手法に取り入れるなど、業務遂行に意欲的に取り組んだ。		

業務番号-40

ふりがな 業者名	かぶしきがいしゃえこー 株式会社エコー		
ふりがな 技術者名	もりた ひとし 森田 整	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	いばらきこうひたちなかこうこうゆうすいめんうめたてしょうにんがんしよさくせいぎょうむ 茨城港常陸那珂港区公有水面埋立承認願書作成業務		
履行期限	(自) 平成24年 6月14日 (至) 平成25年 3月15日		
事務所名	本業務は、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区岸壁(-12m)(耐震)の整備にあたり、公有水面埋立承認願書を作成するものである。		
業務概要	本業務は、茨城港常陸那珂港区中央ふ頭地区岸壁(-12m)(耐震)の整備にあたり、公有水面埋立承認願書を作成するものである。		
表彰理由	茨城港常陸那珂港区岸壁(-12m)(耐震)の整備にあたっては、背後企業の要望により、早期供用を目指しているところである。そのため、調査、設計、埋立承認等を平成24年度中に完了し早期に工事着手する必要があった。埋立承認申請にあたっては、設計で決まった基本断面を基に施工方法を検討し、工事が環境に与える影響等を評価した資料等を添付する必要があるが、早期に現地着手するためには、設計と埋立承認願書の作成を同時並行で進める必要があった。この状況に対し、(株)エコーの提案により、既存の検討資料を基に概略断面で検討を進め、申請資料の概要版を作成し関係機関への説明・調整等を行った後、基本断面決定後、申請資料を修正し関係機関に再度説明する手法をとった。その結果、年度内に無事埋立承認を受けることができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-41

ふりがな 業者名	さんようてくのまりんかぶしがいいしゃ 三洋テクノマリン株式会社		
ふりがな 技術者名	ごうだ よしひこ 合田 賀彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうきようこうちゆうおうぼうはていそとがわちくがんべき(-16m)かんきようちようさ 東京港中央防波堤外側地区岸壁(-16m)環境調査		
履行期限	(自) 平成24年4月16日 (至) 平成25年3月19日		
事務所名	東京港湾事務所		
業務概要	本業務は、東京港中央防波堤外側地区岸壁(-16m)の整備に際し、東京都環境影響評価条例に定められている工事の施行中の事後調査を実施するものである。 また、関連事業区域の追加による環境影響評価書の変更に係る、各種環境項目の再予測・再評価業務の資料作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の管理技術者は、環境影響評価に関する知見・知識を豊富に有し、また、対象事業であるコンテナターミナル整備事業の事業内容・事業実施状況の積極的な把握に努め、的確な再予測・再評価を行うとともに、東京都環境影響評価条例を十分理解した説明資料のとりまとめを行うなど、当局が実施する環境影響評価手続きを確実なものとした。 また、現地調査に関して、多岐に渡る観測項目について四季の確実な調査・観測が必要であったが、数多くの関係者と調整を図りつつ、事業区域や周辺区域の環境特性にも配慮した適時適切な観測を行い、確実に成果をとりまとめた。 このように、業務の履行はもとより、業務に対する姿勢も他の業務の模範となるものであり、優良業務及び優秀技術者として表彰するものである。		

業務番号-42

ふりがな 業者名	だいにっほんこんさるたんとかぶしがいいしゃ とうきようしししゃ 大日本コンサルタント株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	あらい のぶひろ 新井 伸博	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	かわさきこうりんこうどうろひがしおうぎしまみずえちようせんこうぞうさいてきかけんとうちようさ 川崎港臨港道路東扇島水江町線構造最適化検討調査		
履行期限	(自) 平成24年9月28日 (至) 平成25年3月19日		
事務所名	横浜港湾空港技術調査事務所		
業務概要	本業務は、川崎港臨港道路東扇島水江町線の主橋梁部及びアプローチ部について、現状の設計要領(案)及び設計条件を緩和した場合の最適な橋梁構造の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、過去に海上道路橋の設計業務を経験し、種々の制約条件に則し、耐久性、経済性、施工性等を考慮した橋梁構造の検討を行う必要があることから、専門的知識また技術力が不可欠な業務である。 当該受注者及び技術者は、海上橋梁の設計経験者や本四架橋の工事経験者等の経験豊かな技術者を配置するとともに、通常業務と切り離れたプロジェクト体制を構築して発注者との意思疎通を図るなどの柔軟な取り組み姿勢によって、コスト変動の要因を明確にしつつ、設計条件の緩和により実現しうる最適な橋梁構造の提案を行うなど、業務に対する前向きな姿勢が見られた。 さらに、実施過程において、急遽アプローチ部の計画変更が生じたが、迅速な対応により期間を延伸することなく、当初の履行期間内に業務目的を十分に満足する成果を取りまとめた。		